

第25回 高校生ものづくりコンテスト 九州地区大会

【会場】

・熊本県立玉名工業高等学校

・熊本県立熊本工業高等学校

・熊本県立天草青年の家

・学校法人開新学園開新高等学校

・長崎県立長崎高等技術専門校

【種目】

・旋盤作業 ・電気工事

・電子回路組立 ・化学分析

・木材加工 ・家具・工芸

・測量

・自動車整備

・溶接

2026. 7/11 Sat. 12 Sun.

溶接部門 8/1 Sat. 2 Sun.

【主催】

・九州地区工業高等学校長協会

・一般社団法人日本溶接協会九州地区溶接技術検定委員会

・九州地区溶接協会連絡会

【共催】

・熊本県教育委員会

【後援】

・熊本県産業教育振興会

・熊本県高等学校教育研究会工業部会

・長崎県・長崎県教育委員会

【協賛】

・一般財団法人電気技術者試験センター

・ジーエムテック株式会社

・アイティープロ株式会社

・株式会社昭和電業社

・株式会社バイナス

・木村情報技術株式会社

・新産住拓株式会社

・株式会社ソラリス

・SMC株式会社

・株式会社東京エネシス

・ナツメクラフトエンジニアリング

表紙デザイン: 田崎 夕愛、宮本 泰剛(熊本県立玉名工業高等学校電子科・芸術愛好会)

目 次

【主催者あいさつ】	1
【実施要項】	2
【大会日程】	9
【各部門時系列】	10
【来賓・審査員名簿】	13
【各部門競技選手名簿】	15
【昨年度・一昨年度の九州大会結果】	18
(各部門実施要項・課題)	
【旋盤作業部門】	20
【自動車整備部門】	21
【電気工事部門】	22
【電子回路組立部門】	23
【化学分析部門】	24
【木材加工部門】	25
【測量部門】	26
【家具・工芸部門】	27
【案内図】	28
【ものづくりコンテスト緊急時マニュアル】	34
【協賛企業広告】	36
【大会要項及び各部門実施要項QRコード】	41
【巻末】一般財団法人電気技術者試験センター	42

主催者あいさつ

九州地区工業高等学校長協会
会 長 井 土 義 徳
(福岡県立福岡工業高等学校長)

九州地区工業高等学校長協会会員校の皆さまにおかれましては、日ごろから各事業の運営に御尽力賜り、心から感謝申し上げます。本年度も、本会の柱のひとつであります令和8年度「第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会」が、熊本県並びに長崎県において開催されます。このことは、九州地区工業高等学校長協会をはじめ、九州各県の学校関係者、支援並びに応援して下さるすべての方々にとってこの上ない喜びであります。本大会の開催にあたり、企画から運営まで多大なる御尽力をいただきました関係各校の先生方、各部門の審査員の皆さま、そして、会場の提供に御協力をいただいております関係各所の皆さま方に心から感謝申し上げます。

さて、本大会は11月に北海道で開催されます全国大会に向けた代表選考大会となっております。九州各県から選抜された代表選手の皆さんが本大会でさらに切磋琢磨し、全国大会でも優秀な成果が出せるよう皆さまの一層の御協力をお願いいたします。

現在、人材不足、資材高騰などにより世界経済や社会インフラに関する課題が顕在化しており、これまでの日本の経済を支えてきた基盤が危うい状況となっています。それを補うために、情報技術の進化や生成AIをはじめとする人工知能が普及し、これまでの生産構造や事務作業、定型作業などが大きく変化してきました。身の回りのあらゆる場面で、デジタル技術が人間の知識量や処理能力を凌駕することが通常の社会となった時代を迎えています。しかし、私は社会を支えるために真に必要な要素は、工業高校生が習得した技術や技能であると確信しています。本大会を通じて、デジタル技術には置き換えることのできない、人にしかできない創造力を支える技術やものづくりの楽しさ、奥深さを再確認し、九州地区の工業高校に係わるすべての人で九州各県、九州、日本を盛り上げていただきたいと考えています。

最後になりますが、九州地区工業高等学校長協会では、「九州はひとつ、工業はひとつ」を合い言葉に、国内でも協力体制の強い地域の一つです。本大会を通じて、各県の代表選手が切磋琢磨し、日本の将来を創造する技術者の育成と各県の工業教育の更なる充実・発展に寄与することを祈念し、挨拶いたします。

第25回 高校生ものづくりコンテスト九州地区大会（2026 熊本大会）実施要項

1 目 的

わが国の産業界を支え発展させるためには、ものづくりの技術・技能の継承を確固たるものとし、熱意ある若者を確保することが重要である。そこで、工業教育をとおして有為な人材を育成するため、高校生ものづくりコンテストを実施し、ものづくりの意識の高揚と技術・技能の向上を図るとともに、本大会を九州各県の工業高校生の研鑽目標の場とし、工業教育の活性化を図る。

※溶接部門については、別途第18回九州地区高校生溶接技術競技会兼高校生ものづくりコンテスト九州地区大会溶接部門の「参加者への手引き」に記載のとおりである。

2 主 催

九州地区工業高等学校長協会
一般財団法人日本溶接協会九州地区溶接技術検定委員会
九州地区溶接協会連絡会

3 共 催

熊本県教育委員会

4 主 管

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会実行委員会
一般財団法人長崎県溶接協会

5 後 援

熊本県産業教育振興会 熊本県高等学校教育研究会工業部会
長崎県・長崎県教育委員会

6 事務局

熊本県立玉名工業高等学校 機械科 西村 芳秀、原口 護史、電子科 古賀 剛
〒869-0295 熊本県玉名市岱明町下前原 368
TEL : 0968-73-2215 FAX : 0968-73-2605
九州地区溶接協会連絡会 一般社団法人長崎県溶接協会 会長 山下 健次
〒856-0026 長崎県大村市池田 2 丁目 1303-8 長崎県工業技術センター内
TEL : 0957-52-1146 FAX : 0957-52-1147

7 期日・会場等

(1) 期 日

令和8年7月11日（土）～12日（日）（溶接部門を除く8部門）
令和8年8月 1日（土）～ 2日（日）（溶接部門）

(2) 開会式

① 熊本県立玉名工業高等学校

（旋盤作業部門）

7月11日（土）12：30 ～ 13：00 材料実習室（実習棟1階）

（電気工事部門 電子回路組立部門 化学分析部門）

7月12日（日） 8：30 ～ 9：00 アクティブラーニング室（実習棟2階）

② 熊本県立熊本工業高等学校

（木材加工部門 家具・工芸部門）

7月11日（土）12：30 ～ 13：00 環境化学実習室（一号館2階）

③ 熊本県立天草青年の家

（測量部門）

7月11日（土）14：00 ～ 14：20 熊本県立天草青年の家 講堂

④ 学校法人開新学園開新高等学校

(自動車整備部門)

7月12日(日) 8:30 ~ 9:00 実習棟3階

⑤ 長崎県立長崎高等技術専門校

(溶接部門)

8月1日(土) 15:00 ~ 16:00 長崎県立長崎高等技術専門校

(3) 会 場

① 熊本県立玉名工業高等学校

(旋盤作業部門 電気工事部門 電子回路組立部門 化学分析部門)

〒869-0295 熊本県玉名市岱明町下前原 368 番地

TEL: 0968-73-2215 FAX: 0968-73-2605

② 熊本県立熊本工業高等学校

(木材加工部門 家具・工芸部門)

〒862-0953 熊本県熊本市中央区上京塚町 5 番 1 号

TEL: 096-383-2105 (全日制) FAX: 096-385-4482

③ 熊本県立天草青年の家

(測量部門)

〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津 5500 番地

TEL: 0969-56-1650 FAX: 0969-56-1195

④ 学校法人開新学園開新高等学校

(自動車整備部門)

〒862-8677 熊本市中央区大江 6 丁目 1 番 33 号

TEL: 096-366-1201 FAX: 096-372-6052

⑤ 長崎県立長崎高等技術専門校

(溶接部門)

〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷 547 番地 21

TEL: 095-887-5671 FAX: 095-813-5676

(4) 日 程 ※部門ごとの実施要項に準じます。

① 会 場：熊本県立玉名工業高等学校

(旋盤作業部門)

	時 間	内 容	会 場
7月10日 (金)	13:00~13:30	受付・予備抽選	玉名工業高等学校 事務室
	13:30~13:45	抽 選 ＜使用機械抽選＞	旋盤作業部門会場 機械加工実習室（実習棟1階）
	13:45~16:50	準備・芯高調整	
7月11日 (土)	8:30~ 9:00	受 付	機械加工実習室前
	9:00~11:30	準備・加工練習	機械加工実習室（実習棟1階）
	11:30~12:30	昼食	
	12:30~13:00	開 会 式	材料実習室（実習棟1階）
	13:00~13:30	打合せ会	機械加工実習室（実習棟1階）
	13:30~15:30	準備・加工練習	
	15:40~16:00	予備切削	
	16:00~17:00	材料提出・片付け等	
7月12日 (日)	7:20~ 8:00	受付・競技準備	機械加工実習室（実習棟1階）
	8:00~ 8:30	材料配付・準備等	
	8:30~11:00	競 技（延長含む）	
	11:00~15:30	清掃・昼食・審査	
	15:30~	表彰式・閉会式・撮影	材料実習室（実習棟1階）

(電気工事部門)

	時 間	内 容	会 場
7月11日 (土)	13:30～14:00	受 付	玉名工業高等学校 事務室
	14:00～	打合せ・準備等 (引率者及び競技者)	電気工事部門会場 電気計測室 (実習棟3階)
7月12日 (日)	7:50～ 8:20	受 付	各部門受付会場 (実習棟1階)
	8:30～ 9:00	開 会 式	アクティブラーニング室 (実習棟2階)
	9:00～ 9:30	部門打合せ・競技準備	電気計測室 (実習棟3階)
	9:30～12:00	競 技	
	12:00～12:30	導通試験・写真撮影	
	12:30～15:30	昼食・審査	
	15:30～	表彰式・閉会式・撮影	

(電子回路組立部門)

	時 間	内 容	会 場
7月11日 (土)	12:30～13:00	受 付	玉名工業高等学校 事務室
	13:00～16:30	作業台抽選・競技準備 ・動作確認等	電子回路組立部門会場 電子制御実習室 (実習棟3階)
7月12日 (日)	7:50～ 8:20	受 付	各部門受付会場 (実習棟1階)
	8:30～ 9:00	開 会 式	アクティブラーニング室 (実習棟2階)
	9:00～ 9:30	準備・部品確認等	電子制御実習室 (実習棟3階)
	9:30～12:00	競 技	
	12:00～15:00	昼食・審査	
	15:00～	表彰式・閉会式・撮影	

(化学分析部門)

	時 間	内 容	会 場
7月11日 (土)	12:00～12:30	受付・更衣	玉名工業高等学校 事務室
	12:30～13:00	日程説明・諸注意・ 抽選・移動	化学分析部門会場 定性分析実習室 (実習棟4階)
	13:00～13:30	競技説明	
	13:30～14:00	器具準備・確認・洗浄	
	14:00～14:45	競技 (秤量)	
	14:45～15:30	競技 (溶液調製)	
	15:30～16:00	競技終了・諸連絡・解散	
7月12日 (日)	7:50～ 8:20	受付・更衣	各部門受付会場 (実習棟1階)
	8:30～ 9:00	開 会 式	アクティブラーニング室 (実習棟2階)
	9:00～ 9:30	移動・諸注意・準備	定性分析実習室 (実習棟4階)
	9:30～12:00	競 技	
	12:00～13:30	昼食・休憩	
	13:30～15:30	持参器具回収・洗浄 ・審査	
	15:30～16:00	表彰式・閉会式・撮影	

② 会 場：熊本県立熊本工業高等学校
(木材加工部門)

	時 間	内 容	会 場
7 月 1 1 日 (土)	12:00~12:20	受 付	熊本工業高等学校 木材加工部門
	12:30~13:00	開 会 式	環境化学実習室 (一号館 2 階)
	13:00~14:20	打合せ・抽選・準備 道具確認	木材加工部門会場 工業基礎実習室 (一号館 1 階)
	14:20~15:00	競技(現寸図作成)	
	15:00~16:30	一次審査	
7 月 1 2 日 (日)	8:10~ 8:30	受 付	熊本工業高等学校
	8:30~ 9:00	競技準備等	工業基礎実習室 (一号館 1 階)
	9:00~12:00	競技 (課題作製)	
	12:00~15:00	昼食等・二次審査	
	15:15~15:45	表彰式・閉会式・撮影	環境化学実習室 (一号館 2 階)

(家具・工芸部門)

	時 間	内 容	会 場
7 月 1 1 日 (土)	12:00~12:20	受 付	熊本工業高等学校 部門受付
	12:30~13:00	開 会 式	環境化学実習室 (一号館 2 階)
	13:00~	打合せ会・説明・ 抽選・確認等	家具・工芸部門会場 木工組立室 (三号館)
7 月 1 2 日 (日)	8:00~ 8:50	受付・競技準備	熊本工業高等学校
	9:00~ 9:15	道具確認	木工組立室 (三号館)
	9:10~ 9:20	寸法抽選・図面配布	
	9:20~11:50	競 技	
	11:50~12:30	昼食	
	12:50~14:20	審査・講評	
	14:20~14:30	審査委員による講評	
	14:30~15:00	表彰式・閉会式・撮影	環境化学実習室 (一号館 2 階)

③ 会 場：熊本県立天草青年の家
(測量部門)

	時 間	内 容	会 場
7 月 1 1 日 (土)	13:30~14:00	受 付	天草青年の家 (玄関)
	14:00~14:20	開会式 (作業服)	講堂
	14:20~	競技説明・抽選・ 機器点検・踏査等	測量部門会場 (屋根付きグラウンド)
7 月 1 2 日 (日)	8:20~ 8:30	受 付	天草青年の家 (玄関)
	8:30~ 9:00	選手集合完了 移動及び競技準備	測量部門内業会場 (講堂)
			測量部門外業会場 (屋根付きグラウンド)
	9:00~11:30	競 技 (外業)	屋根付きグラウンド
	11:30~12:00	競 技 (内業)	内業会場 (講堂)
	12:00~14:00	審査・昼食	
	14:00~	表彰式・閉会式・撮影	講堂

④ 会 場：学校法人開新学園開新高等学校
(自動車整備部門)

	時 間	内 容	会 場
7 月 1 1 日 (土)	13:00～13:30	受 付	開新高等学校
	13:30～16:00	ゼッケン番号抽選 確認・練習等	実習棟 3 階：開閉会式会場 自動車整備部門会場 実習工場 1, 2 階
7 月 1 2 日 (日)	8:00～ 8:30	受 付	開新高等学校
	8:30～ 9:00	開 会 式	実習棟 3 階
	9:00～ 9:15	準 備	実習工場 1, 2 階
	9:15～12:35	競 技	実習工場 1, 2 階
	12:35～14:35	審査・昼食	実習棟 4, 5 階：各県控室
	14:40～	表彰式・閉会式・撮影	実習棟 3 階

⑤ 会 場：長崎県立長崎高等技術専門学校
(溶接部門)

	時 間	内 容	会 場
8 月 1 日 (土)	9:00～13:00	受 付	長崎高等技術専門学校
	9:15～14:30	事前練習・会場見学	溶接部門会場
	15:00～16:00	開会式・競技説明	大会議室（開会式）
	16:00～16:30	写真撮影	溶接技術科実験場（競技説明）
8 月 2 日 (日)	8:00～ 8:30	受 付	長崎高等技術専門学校
	9:00～	競 技 表彰式・閉会式	溶接技術科実験場

※ 表彰式は、入賞した各学校で実施

※ 競技説明、競技場所抽選及び場所確認等は競技前日に行います。

※ 詳細は各部門の要項を参照してください。

8 参加資格

九州地区の工業に関する学科を置く高等学校に在籍する生徒

9 参加費

1 人または 1 チームあたり 5, 0 0 0 円

10 負担金

各県 2 0 0, 0 0 0 円を負担する。

11 出場者の決定、申し込み

(1) 出場者は各県の工業高等学校長協会が選出する。

(2) 各県からの出場人数は、各部門 1 名または 1 チーム（測量部門）とする。

(3) 九州大会出場校は、実施要項等関係文書（九州大会実施要項および様式 1, 2）を九州大会事務局校（熊本県立玉名工業高等学校）の大会ホームページよりダウンロードし、様式 2「第 2 5 回高校生ものづくりコンテスト九州大会（2026 熊本大会）参加申込書」に必要事項を記入し、各県事務局校に電子メールで申し込みを行う。

※様式は後日大会ホームページ（熊本県立玉名工業高等学校ホームページ内）に掲載する。

※溶接競技については、別途第 1 8 回九州地区高校生溶接技術競技会兼高校生ものづくりコンテスト九州地区大会溶接部門の「参加者への手引き」に従うこと。

(4) 各県事務局校は、出場校から送られてきた様式 1, 様式 2 をもとに全部門の出場者を様式 3 に集約し、6 月 2 3 日(水)までに電子メールで九州大会事務局校に申し込みを行う。

- (5) 申込み後の事務連絡等は、九州大会事務局校から出場校に直接電子メール等で行う。
- (6) 申込み後の出場者の変更は、各県の工業高等学校長協会をとおして九州大会事務局校へ連絡する。
- (7) 各部門の出場者については、大会事務局にて保険の事務手続き並びに保険料を負担し保険に加入する。

12 表 彰

- (1) 各部門別に表彰するとともに、表彰は次のとおりとする。
- 最優秀賞 1名または1チーム
 - 優 秀 賞 1名または1チーム
 - 優 良 賞 1名または1チーム
- (2) 各部門における最優秀賞を受賞した者は、全国大会への出場権を得る。(家具・工芸部門は除く)

13 審 査

審査は、各部門の審査基準により行う。

14 競技課題

競技課題は全国大会に準じたものとするが、会場等の事情により若干の変更を行う場合がある。詳細については、各県事務局から参加校へ後日連絡する。

15 部門別競技日程・実施要項

大会ホームページ(熊本県立玉名工業高等学校ホームページ内)に掲載する追加資料を参照すること。溶接競技については、別途、第18回九州地区高校生溶接技術競技会兼高校生ものづくりコンテスト九州地区大会溶接部門の「参加者への手引き」を参照すること。

16 大会本部及び各部門競技担当者

大会本部	担当校・担当者	
	熊本県立玉名工業高等学校 教 頭 木田 敦巳	熊本県立玉名工業高等学校 機械科 西村 芳秀 機械科 原口 護史 電子科 古賀 剛
競技部門	競技実行委員長(担当校校長)・運営担当者(各部門運営委員)	
旋盤作業部門	熊本県立水俣高等学校 ●校 長 高木 泰典	熊本県立玉名工業高等学校 機械科 山下 慎吾
自動車整備部門	学校法人開新学園開新高等学校 ●校 長 馬場 純二	学校法人開新学園開新高等学校 自動車科 中村 賢太
電気工事部門	熊本県立鹿本商工高等学校 ●校 長 太田 浩樹	熊本県立玉名工業高等学校 電気科 江田 寛明
電子回路組立部門	熊本県立八代工業高等学校 ●校 長 染村 俊浩	熊本県立天草工業高等学校 情報技術科 山名 耕平
化学分析部門	熊本県立玉名工業高等学校 ●校 長 西村 和久	熊本県立玉名工業高等学校 工業化学科 池松 紗羽
木材加工部門	小川工業高等学校 ●校 長 鳥飼 英 熊本県立熊本工業高等学校 ●校 長 野崎 康司	熊本県立熊本工業高等学校 建築科 野中 陽介
測量部門	熊本県立天草工業高等学校 ●校 長 西村 洋信	熊本県立球磨工業高等学校 建設工学科 森下 祐志
家具・工芸部門	熊本県立球磨工業高等学校 ●校 長 坂本 道彦	熊本県立熊本工業高等学校 インテリア科 高宮 誠

※ お問い合わせについて

- (1) ものづくりコンテスト全体の運営に関する問い合わせは、事務局までお願いします。

事務局 玉名工業高等学校

機械科 西村 芳秀 Mail: nishimura-y-zw@mail.bears.ed.jp

機械科 原口 護史 Mail: haraguchi-m-fm@mail.bears.ed.jp

電子科 古賀 剛 Mail: koga-t-ys@mail.bears.ed.jp

電 話 : 0968-73-2215 F A X 0968-73-2605

- (2) 各競技部門に関する問い合わせは、各競技部門の実施要項をご覧ください。

- (3) 問い合わせに対する回答は、質問学校名を記載の上、Q & Aの形式でw e bページに掲載します。（質問の受付は7 / 3（金）までとします。

※溶接競技については、別途、第18回九州地区高校生溶接技術競技会兼高校生ものづくりコンテスト九州地区大会溶接部門の「参加者への手引き」を参照してください。

- (4) 専門的事項に関する件で、全工協会事務局への質問はご遠慮ください。

17 大会要項・競技別実施要項・関係書式等揭示先

大会ホームページ（熊本県立玉名工業高等学校ホームページ内）

<https://sh.higo.ed.jp/tamanath/>



大 会 日 程

令和8年7月11日（土）

1 開会式

旋盤作業部門

会場：熊本県立玉名工業高等学校

木材加工部門 家具・工芸 部門

会場：熊本県立熊本工業高等学校

測量部門

会場：熊本県立天草青年の家

（次 第）

玉名工業高等学校 会場
(1) 開式のことば
(2) 国歌斉唱
(3) 競技実行委員長挨拶(競技担当校校長)
(4) 審査員紹介
(5) 優勝旗返還
(6) 選手宣誓（熊本県）
(7) 閉式のことば

令和8年7月12日（日）

1 開会式

電気工事部門 電子回路組立部門 化学分析部門

会場：熊本県立玉名工業高等学校

自動車整備部門

会場：学校法人開新学園開新高等学校

（次 第）

玉名工業高等学校 会場	熊本工業高校会場、開新高校会場、天草青年の家会場
(1) 開式のことば	(1) 開式のことば
(2) 国歌斉唱	(2) 国歌斉唱
(3) 主催者挨拶(九工協会長)	(3) 競技実行委員長挨拶(競技担当校校長)
(4) 実行委員長挨拶(県工高会長)	(4) 審査員紹介
(5) 来賓挨拶	(5) 優勝旗返還
(6) 来賓紹介	(6) 選手宣誓（熊本県）
(7) 審査員紹介	(7) 閉会のことば
(8) 優勝旗返還	
(9) 選手宣誓（熊本県）	
(10) 閉会のことば	

2 各 競 技

3 閉会式

旋盤作業部門, 電気工事部門, 電子回路組立部門, 化学分析部門

会場：熊本県立玉名工業高等学校

木材加工部門, 家具・工芸部門

会場：熊本県立熊本工業高等学校

測量部門

会場：熊本県立天草青年の家

自動車整備部門

会場：学校法人開新学園開新高等学校

（次 第）

部門ごとに実施
(1) 開式のことば
(2) 審査結果発表
(3) 表彰
(4) 講評
(5) 閉式のことば

※溶接部門運営は長崎県溶接協会 8月1日（土）～2日（日） 会場：長崎県立長崎高等技術専門校

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 各部門時系列

7月10日(金)

	玉名工業高校会場				熊本工業高校会場		天草青年の家	開新高校
	旋盤作業	電気工事	電子回路組立	化学分析	木材加工	家具・工芸	測量	自動車整備
8:00								
8:30								
9:00								
9:30								
10:00								
10:30								
11:00								
11:30								
12:00								
12:30								
13:00	受付 予備抽選							
13:30	使用機械抽選							
14:00								
14:30								
15:00	準備・芯高 調整							
15:30								
16:00								
16:30								
17:00	片付け解散							

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 各部門時系列

7月11日(土)

	玉名工業高校会場				熊本工業高校会場		天草青年の家	開新高校
	旋盤作業	電気工事	電子回路組立	化学分析	木材加工	家具・工芸	測量	自動車整備
8:00								
8:30	選手受付							
9:00								
9:30								
10:00	準備 加工練習 工具点検							
10:30								
11:00								
11:30								
12:00	昼食			選手受付 ・更衣	選手受付	選手受付		
12:30	開会式		選手受付	打合せ・ 抽選等	開会式	開会式		
13:00	打合せ会			競技説明	打合せ会、 抽選会、 準備、道 具確認			選手受付
13:30		選手受付		器具準備・ 確認・洗浄			選手受付	
14:00				競技 (秤量)	競技 (原寸図)		開会式	
14:30	準備 加工練習	打合せ会	作業台抽 選、競技 準備、動 作確認等			打合せ会・ 説明・ 抽選・確認 等		抽選・練習 等
15:00		作業版・材 料抽選、 材料・作業 版確認、 工具・治具 確認、審 査基準確 認等		競技 (溶液 調製)	解散		競技説明、 抽選、 機器点 検、踏査 等	
15:30	予備切削			諸連絡				
16:00	材料提出 測定 片付け			解散	一次審査 集計			解散
16:30		解散	解散			解散	解散	
17:00	解散							

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 各部門時系列

7月12日(日)

大幅変更

	玉名工業高校会場				熊本工業高校会場		天草青年の家	開新高校	
	旋盤作業	電気工事	電子回路組立	化学分析	木材加工	家具・工芸	測量	自動車整備	
7:30	選手受付準備								
8:00	寸法公開 材料配付 競技準備	7:50～8:20 選手受付	7:50～8:20 選手受付	7:50～8:20 選手受付 ・更衣	8:10～ 選手受付	選手受付 競技準備	8:20～ 選手受付	選手受付	
8:30	競技	開会式	開会式	開会式	競技準備等		競技準備	開会式	
9:00		競技準備	準備 諸注意等	準備 諸注意等	競技 (課題作製)	道具確認 寸法抽選	競技 (外業)	準備	
9:30		競技	競技	競技		9:20～ 11:50 競技		競技 (内業)	競技
10:00									
10:30									
11:00									
11:30	昼食 審査 片付け	導通試験 写真撮影	昼食 審査 片付け	昼食 休憩	昼食 二次審査 片付け	審査 講評	昼食 審査 片付け	昼食 審査 片付け	
12:00									
12:30									
13:00									
13:30									
14:00									
14:30									
15:00									
15:30									
16:00									
16:30									
17:00									

来賓名簿（敬称略）

熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課	課長	草原 俊明
熊本県商工労働部 商工雇用創生局	労働雇用創生課 課長	荒木 貴志
熊本県立技術短期大学校	校長	高島 和希
熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課	審議員兼課長補佐	新生 史子
熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課	指導主事	城本 幸憲

審査員名簿（敬称略）

【旋 盤 作 業 部 門】

熊本県立技術短期大学校	精密機械技術科 准教授	藤崎 毅
熊本県立技術短期大学校	精密機械技術科 准教授	弓削 慶祐
崇城大学	工学部 機械工学科 技師長	前田 良晴
富士ダイス株式会社	熊本製造所 検査課チーフ	片山 勝美
熊本県職業能力開発協会	厚生労働省認定 ものづくりマイスター	平嶋 幸秀

【自 動 車 整 備 部 門】

一般社団法人熊本県自動車整備振興会	事業部教育課 課長代理	井主 英尚
熊本トヨタ自動車株式会社	バリューチェーン事業部 係長	鵜沼 鉄治
熊本トヨペット株式会社	サービス部 課長	山川 正太郎
熊本トヨペット株式会社	サービス部 係長	榎田 政志
ユナイテッドトヨタ熊本株式会社	セールスマネジメント本部業務統括部 技術保証室 室長	高田 豊彰
ユナイテッドトヨタ熊本株式会社	セールスマネジメント本部業務統括部 技術保証室 グループリーダー	下河 正和
ネットトヨタ熊本株式会社	サービスグループ 課長	橋本 明典

【電 気 工 事 部 門】

株式会社クラフティア	熊本営業所 電気工事課 班長	柴尾 嘉紀
株式会社クラフティア	熊本支店 電気技術部 主任	畑中 信光
株式会社クラフティア	人事労務部クラフティアアカデミー 技術教育課主任	廣渡 和樹
株式会社クラフティア	人事労務部クラフティアアカデミー 技術教育課 副班長	小川 賢哉

【電子回路組立部門】

株式会社 a B C	代表取締役	榊 政彦
熊本県職業能力開発協会	厚生労働省認定 ものづくりマイスター	荒瀬 英幸
株式会社R K K C S ソフト		手島 翼人
ラボラトリーQ	代表	宮野 眞寿雄

【化 学 分 析 部 門】

崇城大学	工学部 ナノサイエンス学科 教授	西田 正志
国立有明工業高等専門学校	創造工学科 准教授	藤本 大輔
株式会社同仁グローカル	営業部	山口 勝則

【木 材 加 工 部 門】

新産住拓株式会社	大工棟梁	太田 隆之
株式会社一口建設	代表取締役	一口 主税
株式会社鴻治組	建築部工事長	山野 幸一

【測 量 部 門】

熊本大学	研究開発戦略本部 技術部門 自然科学系第一技術室	外村 隆臣
九州測量専門学校	教務長	山田 良二
株式会社水野建設コンサルタント	測量調査部 課長	中村 龍介

【家具・工芸部門】

坂本木工所	代表	坂本 賢二
株式会社A L E S I A . J M	代表	平田 潤一

各部門競技選手名簿

【旋盤作業部門】（８名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡市立博多工業高等学校	機械科	3	葉山 瞬	はやま しゅん	久保 幸貴
佐賀県	佐賀県立有田工業高等学校	機械科	3	野田 優翔	のだ ゆうと	朝日 隆志
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校	機械科	3	宗 直広	そう なおひろ	牛津 哲也
熊本県	熊本県立玉名工業高等学校	機械科	3	古閑 マサト	こが まさと	重原 涼介
大分県	大分県立鶴崎工業高等学校	機械科	3	上田 瑞貴	うえだ みずき	中島 広太郎
宮崎県	宮崎県立宮崎工業高等学校	機械科	2	日高 義章	ひだかよしあき	串木野 健二
鹿児島県	鹿児島県立川内商工高等学校	機械科	3	大平 健輔	おおひら けんすけ	鶴本 光一
沖縄県	沖縄県立沖縄工業高等学校	電子機械科	3	嶺井 佑都	みねいゆうと	照喜名 朝輝

【自動車整備部門】（６名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	筑紫台学園 筑紫台高等学校	工業技術科	3	吉川 晴翔	よしかわ はると	山本 啓一
佐賀県	学校法人江楠学園 北陵高等学校	自動車科	3	北嶋 蒼一郎	きたじま そういちろう	福田 貴祥
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校	機械科	2	原田 悠人	はらだ ゆうと	今里 啓一郎
熊本県	学校法人開新学園 開新高等学校	自動車科	3	毛利 万奈	もうり まな	野村 匡弘
鹿児島県	学校法人原田学園 鹿児島情報高等学校	自動車工学科	3	山内 光生	やまうち こうき	川井 佑太
沖縄県	沖縄県立那覇工業高等学校	自動車科	3	沖山 桃	おきやま もみじ	古謝 宏史

【電気工事部門】（８名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立福岡工業高等学校	電気工学科	3	浜野 華帆	はまの かほ	岩見 郷司
佐賀県	佐賀県立佐賀工業高等学校	電気科	3	塘 暖大	つつみ ひなた	山口 浩一
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校	電気科	2	鬼塚 雄太	おにつか ゆうた	久保 憲一
熊本県	熊本県立水俣高等学校	電気建築システム科	3	吉本 圭佑	よしもと けいすけ	吉迫 知也
大分県	大分県立大分工業高等学校	電気科	3	秦 陽大	しん ひろと	中野 裕
宮崎県	宮崎県立延岡工業高等学校	電気電子科	3	高木 竜矢	たかぎ りゅうや	横山 久道
鹿児島県	鹿児島県立加治木工業高等学校	電気科	3	大山 巧真	おおやま こうしん	日笠山 圭一
沖縄県	沖縄県立美里工業高等学校	電気科	2	松田 千秋	まつだ ちあき	奥野 敏彦

【電子回路組立部門】（８名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立小倉工業高等学校	工業化学科	3	藤原 大翔	ふじわら やまと	小柳 茂
佐賀県	佐賀県立佐賀工業高等学校	情報システム科	3	江口 智海	えぐち ともみ	徳永 智康
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校	情報技術科	3	酒井 葵	さかい あおい	山口 秀昭
熊本県	熊本県立天草工業高等学校	情報技術科	3	吉本 吏穂	よしもと りほ	佐々木 誠亮
大分県	大分県立大分工業高等学校	電子科	3	工藤 千博	くどう かずひろ	大津 春輝
宮崎県	宮崎県立佐土原高等学校	通信工学科	2	児玉 琉静	こだま りゅうせい	島津 春夫
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	情報技術系	3	西川内 剣	にしかわうち つとむ	嶽崎 明夫
沖縄県	沖縄県立浦添工業高等学校	情報技術科	2	仲里 風希	なかざと ふうき	永吉 勉

【化学分析部門】（７名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立福岡工業高等学校	環境化学科	3	青柳 花枝	あおやぎ はなえ	安部 明美
長崎県	長崎県立大村工業高等学校	化学工学科	3	尾崎 海斗	おざき かいと	元山 彩
熊本県	熊本県立熊本工業高等学校	工業化学科	3	岩根 拓海	いわね たくみ	平 善公
大分県	大分県立大分工業高等学校	工業化学科	3	吉田 ひとみ	よしだ ひとみ	河野 憲次
宮崎県	宮崎県立延岡工業高等学校	環境化学システム科	3	重黒木 康平	じゅうくろぎ こうへい	有島 義春
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	工業化学系	3	矢元 顕介	やもと けんすけ	末吉 成人
沖縄県	沖縄県立沖縄工業高等学校	工業化学科	3	知念 純	ちねん じゅん	東江 一郎

【木材加工部門】（８名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立戸畑工業高等学校	建築科	2	山路 大翔	やまじ ひろと	黒田 義博
佐賀県	佐賀県立鳥栖工業高等学校	建築科	3	今村 優	いまむら ゆう	石原 峰雄川崎 稔
長崎県	長崎県立佐世保工業高等学校	建築科	3	山口 遼裕	やまぐち りょうすけ	吉田 虎太郎
熊本県	熊本県立球磨工業高等学校	建築科	3	古家 大嗣	ふるいえ たいし	横谷 良一
大分県	大分県立大分工業高等学校	建築科	3	関谷 早織	せきや さおり	大東 一八
宮崎県	宮崎県立宮崎工業高等学校	建築科	3	倉永 弥洋	くらなが みひろ	黒木 桂大
鹿児島県	鹿児島県立出水工業高等学校	建築科	3	城戸 夢生	きど むう	山下 隆一
沖縄県	沖縄県立沖縄工業高等学校	建築科	3	城間 彩音	しろま あやね	坂田 文六

【測量部門】（32名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立八女工業高等学校	土木科 土木科 土木科 土木科	3	加藤田 史彦	かとうだ ふみひこ	古賀 友貴
			3	龍 絢菜	りゅう あやな	
			3	田中 瑠果	たなか るか	
			2	楠木 莉央	くすのき りお	
佐賀県	佐賀県立鳥栖工業高等学校	土木科 土木科 土木科 土木科	3	佐藤 真斗	さとう まさと	熊丸 正美
			3	卜部 湊夢	うらべ かなむ	
			2	松隈 広樹	まつぐま ひろき	
			3	白浜 碧蓮	しらはま あれん	
長崎県	長崎県立鹿町工業高等学校	土木技術科 土木技術科 土木技術科 機械科	2	米倉 海月	よねくら みつき	豊村 洋文
			2	磯本 真吾	いそもと しんご	
			2	森本 悠太	もりもと ゆうた	
			2	竹田 琉斗	たけだ るいと	
熊本県	熊本県立熊本工業高等学校	土木科 土木科 土木科 土木科	2	長谷川 晃綺	はせがわ こうき	猿渡 和博
			2	松田 輝生	まつだ きりゅう	
			2	濱崎 一至	はまざき かずし	
			2	疋田 晃	ひきだ あきら	
大分県	大分県立大分工業高等学校	土木科 土木科 土木科 土木科	2	麻生 優樹	あそう ゆうき	松尾 賢一 津々見 景
			2	中山 博貴	なかやま ひろき	
			2	長野 紗久	ながの さく	
			2	中村 聡良	なかむら そら	
宮崎県	宮崎県立延岡工業高等学校	生活文化科 土木科 土木科 土木科	2	川崎 和奏	かわさき わかな	皿良 誠志
			2	大森 悠叶	おおもり ゆうと	
			3	甲斐 雅史	かい まさし	
			2	中川 忠信	なかがわ ただのぶ	
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	建設技術系 建設技術系 建設技術系 建設技術系	3	野田 蘭夏	のだ らんか	阿蘇 孝之
			3	永野 結華	ながの ゆいか	
			3	新地 真依	しんち まい	
			3	西田 華怜	にしだ かれん	
沖縄県	沖縄県立美来工科高等学校	土木工学科 土木工学科 土木工学科 土木工学科	2	城間 惟安	しろま いあん	喜納 幸之介
			2	崎間 尋斗	さきま ひろと	
			2	松川 貴和	まつかわ たかと	
			2	香村 涼輝	かむら りょうき	

【家具・工芸部門】（7名）

県名	学 校 名	学科名	学年	選 手 名	ふりがな	代表教員名
福岡県	福岡県立大川樟風高等学校	住環境システム科	3	梅崎 駿到	うめざき はやと	溝上 亮一
長崎県	長崎県立長崎工業高等学校	インテリア科	2	山田 杏	やまだ あん	福島 健司
熊本県	熊本県立球磨工業高等学校	建築科	3	山田 優月	やまだ ゆづき	横谷 良一
大分県	大分県立鶴崎工業高等学校	産業デザイン科	3	阿部 成心	あべ せいしん	佐藤 大作
宮崎県	宮崎県立都城工業高等学校	インテリア科	3	緒方 煌士郎	おがた こじろう	緒方 ゆうき
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	インテリア系	3	錦戸 さくら	にしきど さくら	外山 伸一
沖縄県	沖縄県立浦添工業高等学校	インテリア科	2	下條 想空	しもじょう そら	根間 聖夏

第24回 高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 成績一覧表

2025. 7. 13

部門	成績	学 校 名	所 属 科	学年	氏 名	会場	備考
旋盤作業	最優秀	佐賀県立嬉野高等学校 塩田校舎	機 械 科	3	(かなまる はるき) 金丸 遥 稀	佐賀工業	
	優 秀	福岡市立博多工業高等学校	機 械 科	3	(さかい ゆうた) 坂井 祐 太		
	優 良	沖縄県立沖縄工業高等学校	電子機械科	2	(つじはら たくや) 辻原 拓 弥		
自動車整備	最優秀	長崎県立長崎工業高等学校	機 械 科	3	(かんばやし じょうじ) 上林 穰 治	産業技術学院	
	優 秀	福岡県立八女工業高等学校	自 動 車 科	3	(いまむら しょう) 今村 渉		
	優 良	学校法人原田学園鹿児島情報高等学校	自動車工学科	3	(にしもと しょうせい) 西本 尚 正		
電気工事	最優秀	長崎県立長崎工業高等学校	電 気 科	3	(かわなみ りょう) 川波 涼	鳥栖工業	
	優 秀	大分県立大分工業高等学校	電 気 科	3	(きら としや) 吉良 俊 哉		
	優 良	福岡県立小倉工業高等学校	電 気 科	3	(さなだ みな) 眞田 三 奈		
電子回路組立	最優秀	長崎県立長崎工業高等学校	情報技術科	3	(みちわき まさや) 道脇 将 矢	佐賀工業	
	優 秀	宮崎県立佐土原高等学校	通信工学科	3	(よしの あきと) 吉野 光 翔		
	優 良	学校法人江楠学園北陵高等学校	電 子 科	3	(まつもと りゅうき) 松本 竜 綺		
化学分析	最優秀	熊本県立熊本工業高等学校	工業化学科	3	(うら もな) 浦 百 那	佐賀工業	
	優 秀	長崎県立大村工業高等学校	化学工学科	2	(おさき かいと) 尾崎 海 斗		
	優 良	大分県立鶴崎工業高等学校	化学工学科	3	(さとう りお) 佐藤 吏 緒		
木材加工	最優秀	熊本県立球磨工業高等学校	建 築 科	3	(きたの しおり) 北野 詩 織	佐賀工業	
	優 秀	佐賀県立佐賀工業高等学校	建 築 科	3	(たなか せいる) 田中 翔 琉		
	優 良	長崎県立佐世保工業高等学校	建 築 科	3	(まつもと こうせい) 松本 幸 聖		
測 量	最優秀	長崎県立鹿町工業高等学校	土木技術科	3	(いわなが ようせい) 岩永 陽 星	唐津青翔	
			機 械 科	3	(きたやま こうじ) 来山 孝 志		
			土木技術科	3	(いのもと けんた) 井元 健 太		
	優 秀	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	建 築 系	3	(あおやま みらい) 青山 未 来		
			建設技術系	3	(ふくしま あき) 福島 爽 姫		
			建設技術系	3	(なかの みう) 中野 美 海		
	優 良	佐賀県立鳥栖工業高等学校	土 木 科	2	(さとう まさと) 佐藤 真 斗		
			土 木 科	3	(えぐち けいし) 江口 慶 至		
			土 木 科	3	(まつぐま かずき) 松隈 一 樹		
家具・工芸	最優秀	熊本県立球磨工業高等学校	建 築 科	3	(おおいし たかと) 大石 空 翔	産業技術学院	
	優 秀	福岡市立博多工業高等学校	インテリア科	3	(もり しおん) 森 紫 音		
	優 良	宮崎県立宮崎工業高等学校	インテリア科	3	(いわきり りんひ) 岩切 綾 庇		

第23回 高校生ものづくりコンテスト九州地区大会（2024佐賀大会） 成績一覧表

部門	成績	学 校 名	所 属 科	学年	氏 名	会場	備考
旋盤作業	最優秀	佐賀県立鳥栖工業高等学校	機 械 科	3	(かわうちだ ひまり) 川内田妃真里	佐賀工業	
	優 秀	大分県立鶴崎工業高等学校	機 械 科	3	(えがわ しょう) 江 川 翔		
	優 良	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	電 子 機 械 系	2	(わしみ ちひろ) 鷺見 千 宙		
自動車整備	最優秀	学校法人江楠学園北陵高等学校	自 動 車 科	3	(いけだ しんすけ) 池 田 晨 助	産業技術学院	
	優 秀	長崎県立長崎工業高等学校	機 械 科	3	(ひろた たつや) 廣 田 達 哉		
	優 良	沖縄県立那覇工業高等学校	自 動 車 科	3	(へんざん ようた) 平 安 山 英 汰		
電気工事	最優秀	佐賀県立佐賀工業高等学校	電 気 科	3	(なかむら れんや) 中 村 蓮 哉	鳥栖工業	
	優 秀	熊本県立鹿本商工高等学校	電 子 機 械 科	3	(かわぐち まさと) 河 口 雅 翔		
	優 良	福岡県立三池工業高等学校	電 気 科	3	(おおつぼ りの) 大 坪 璃 乃		
電子回路組立	最優秀	長崎県立長崎工業高等学校	情 報 技 術 科	2	(みちわき まさや) 道 脇 将 矢	佐賀工業	
	優 秀	鹿児島県立奄美高等学校	機 械 電 気 科	2	(よしざわ こうた) 吉 澤 康 太		
	優 良	福岡県立小倉工業高等学校	電 子 科	3	(しおい りょうが) 塩 井 涼 雅		
化学分析	最優秀	熊本県立玉名工業高等学校	工 業 化 学 科	3	(ながた きらり) 永 田 煌 星	佐賀工業	
	優 秀	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	工 業 化 学 系	3	(せとがわ ゆうあ) 瀬 戸 川 優 愛		
	優 良	長崎県立大村工業高等学校	化 学 工 学 科	3	(やなぎだ りゅうのすけ) 柳 田 竜 之 介		
木材加工	最優秀	大分県立鶴崎工業高等学校	建 築 科	3	(おの ゆうま) 小 野 佑 馬	佐賀工業	
	優 秀	鹿児島県立出水工業高等学校	建 築 科	3	(うめぞの しんご) 梅 園 真 吾		
	優 良	長崎県立佐世保工業高等学校	建 築 科	3	(おの ゆきと) 小 野 志 翔		
測 量	最優秀	福岡県立八女工業高等学校	土 木 科	3	(みなみじま ゆい) 南 嶋 祐 依	唐津工業	
			土 木 科	3	(やまぐち ひな) 山 口 陽 愛		
			土 木 科	3	(ならはら こうき) 檜 原 昂 樹		
	優 秀	長崎県立鹿町工業高等学校	土 木 技 術 科	3	(いしやま しゅんすけ) 石 山 隼 輔		
			土 木 技 術 科	3	(はなだ ひろと) 花 田 大 翔		
			土 木 技 術 科	3	(むらかわ しゅうた) 村 川 愁 汰		
	優 良	宮崎県立延岡工業高等学校	土 木 科	3	(なかやま こはる) 中 山 心 桜		
			土 木 科	3	(たなべ まなと) 田 辺 真 翔		
			土 木 科	3	(くらぎ ゆうき) 黒 木 悠 生		
家具・工芸	最優秀	熊本県立球磨工業高等学校	建 築 科	2	(おおいし たかと) 大 石 空 翔	産業技術学院	
	優 秀	長崎県立長崎工業高等学校	インテリア科	3	(いぬづか さな) 犬 塚 咲 那		
	優 良	福岡市立博多工業高等学校	インテリア科	2	(こだま たけとし) 兒 玉 武 駿		

旋盤作業部門

1 会場

熊本県立玉名工業高等学校 実習棟 1 階 機械加工実習室

2 日程

- (1) 令和 8 年 7 月 10 日 (金) (1 日目) **12:00~搬入可**
- 13:00~13:30 旋盤部門受付 (機械加工実習室前) <予備抽選>
- 13:35~13:45 <使用機械抽選> ※選手及び引率教員参加 (機械加工実習室 本部前)
- 13:45~16:50 準備・工具・芯高調整等 (加工練習可)
- ~17:00 会場閉鎖
- (2) 令和 8 年 7 月 11 日 (土) (2 日目)
- 8:30~ 9:00 受付 (機械加工室前) ※練習用材料の支給および練習用ナットの貸出し
- 9:00~11:30 準備・加工練習・**工具点検** (2 時間 30 分)
- 11:30~12:30 昼食 ※12:25 までに開会式会場に着席
- 12:30~13:00 開会式 (材料試験室)
- 13:00~13:30 打合せ会
- 13:30~15:30 準備・加工練習 (2 時間) ※15:30 までに不要物を撤去し本部前に集合
- 15:40~16:00 予備切削 (20 分)
- 16:00~17:00 支給材料提出・測定・後片づけ
- ~17:00 会場閉鎖
- (3) 令和 8 年 7 月 12 日 (日)
- 7:20~ 8:00 受付・競技準備 **7:55 分まで練習可** ※8:00 本部前に集合
- ※受付後から 8:00 までは補助員・指導者も競技エリア入場可
- 8:00~ 8:30 隠し寸法公開・支給材料配付・競技準備 ※材料およびナットの配付
- ※隠し寸法公開後は選手のみ競技エリアへ入場可
- 8:30~10:30 競技
- 10:30~11:00 延長
- 11:00~15:30 後片づけ・清掃・昼食・休憩
- 15:30~ 閉会式 (閉会式終了後) 作品返却等

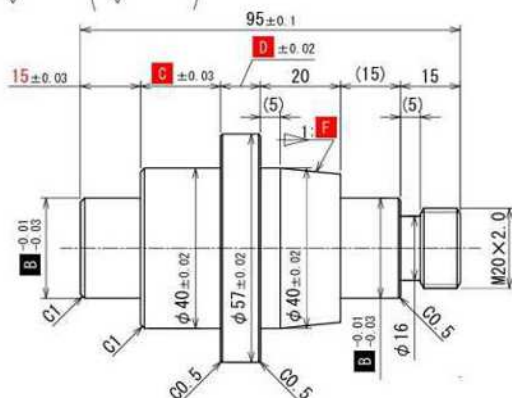
3 課題

加工課題 作業標準時間 2 時間、打ち切り時間 2 時間 30 分

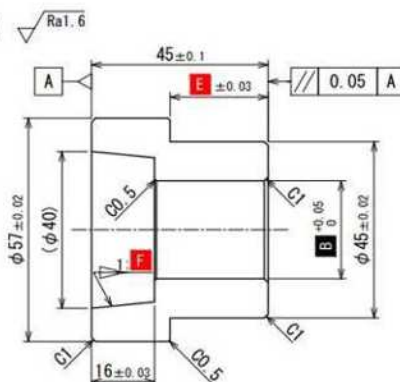
事前に公表している製作図面に示す通りの部品①、②を製作する。

4 加工課題

① $\sqrt{Ra1.6}$ ($\sqrt{Ra12.5}$)



②



①部品隠し寸法箇所

箇所	寸法
B	24 25 26
C	30-0
D	9 10 11
F	4 5 6

②部品隠し寸法箇所

箇所	寸法
B	24 25 26
E	23 24 25
F	4 5 6

自動車整備部門

1 競技会場

学校法人開新学園 開新高等学校 実習工場 1, 2階
熊本県熊本市中央区大江6丁目1番33号 TEL: 096(366)1201

2 日程

- (1) 前日打合せ 令和8年(2026年)7月11日(土)
13:00~13:30 受付 (実習棟1階:受付)
13:30~16:00 ゼッケン番号抽選 (実習棟3階:開閉会式会場)
確認、練習等 (実習工場1, 2階)
- (2) 大会当日 令和8年(2026年)7月12日(日)
8:00~8:30 受付 (実習棟1階:受付)
8:30~9:00 開会式 (実習棟3階:開閉会式会場)
9:00~9:15 準備 (実習工場1, 2階)
9:15~12:35 競技 (実習工場1, 2階)
12:35~14:35 昼食・休憩・審査 (実習棟4, 5階:各県控室)
14:40~ 表彰式及び閉会式 (実習棟3階:開閉会式会場)

3 競技課題

- (1) 課題Ⅰ 学科 ガソリンエンジン(25分)、シャシ(25分)
三級ガソリン、三級シャシ登録試験問題程度(登録試験同様に四択問題を使用する。ただし法規を除く) ※電子計算機使用可(主催者側用意)
- (2) 課題Ⅱ 測定作業(25分)
〈主な測定機器〉ノギス、Vブロック、定盤、マグネットスタンド、ダイヤルゲージ、マイクロメータ、シックネスゲージ、シリンダゲージ、スパークプラグギャップゲージ、サーキットテスタ等
- (3) 課題Ⅲ 定期点検・車両取扱作業(25分)
〈主な使用工具・作業機器等〉トルクレンチ、クロスレンチ、電動インパクトレンチ、スケール、ノギス、デプスゲージ、タイヤエアゲージ、基本的な工具、サーキットテスタ、リフト、車両保護カバー、ウエス等
〈使用車両〉トヨタ ヤリス MXP10-AHXEB(エンジン型式 M15A-FKS)
- (4) 課題Ⅳ エンジン故障探求作業(25分)
〈主な使用工具・測定機器〉サーキットテスタ、整備用スキャンツール(G-scan Z tab)、基本的な工具等
〈使用エンジン〉トヨタ製ベンチエンジン1NR-FE(キーシリンダタイプ、ベース車両:ポルテ/スピード(201207-) NSP140)

4 準備物

- (1) 選手持参物(作業服(空調服は不可)、作業帽子、安全靴、筆記用具)
(2) 工具、作業機器類、測定機器等は主催者側が用意する。

5 評価の観点 (課題Ⅰ~Ⅳ 各100点)

課題Ⅰ(ガソリンエンジン50点、シャシ50点、合計100点) 正答数の合計点
課題Ⅱ~Ⅳ 完成度(50/100点)、技術度(30/100点)、マナー、態度(20/100点)

6 総合評価

課題Ⅰ~Ⅳの合計得点(400点満点)で決定する。

電気工事部門

1 競技会場

熊本県立玉名工業高等学校 実習棟3階 電子技術室及び電気磁気室

2 日 程

(1) 前日打合せ 令和8年(2026年)7月11日(土)

13:30～14:00・・・受付(引率者及び競技者)

14:00～・・・打ち合わせ会(電気計測室)(引率者及び競技者)

ア 審査委員及び運営委員、競技役員紹介

イ 作業板及び材料の抽選

ウ 競技規則・審査基準等の確認

エ 確認事項および諸連絡、諸注意、質問 等

オ 材料および作業板の確認(競技者本人)、工具及び治具の確認(審査員)

(2) 大会当日 令和8年(2026年)7月12日(日)

7:50～ 8:20・・・受付(控え室への移動・更衣・準備)

8:30～ 9:00・・・開会式

9:00～ 9:30・・・部門打合せ会

競技会場へ移動、材料、工具確認、競技準備

9:30～12:00(150分)・・・競 技

12:00～12:30・・・導通試験・写真撮影

※ 終了後、競技者は控え室に入り、制服に更衣し待機する。

12:30～15:30・・・審査(審査委員)

15:30～・・・閉会式(電気計測室)

結果発表、表彰、講評及び片付け

3 競技概要など

(1) 競技課題

1) 概ね、縦1,800mm×横1,800mm(床150mm)の垂直パネルに、「競技規則」に従い、「施工図」及び「施工条件」に示す配線工事を行う。

2) ボックス内の結線方法及び電灯の点滅方法は、競技前日に抽選で決定し、それ以外についても3か所以内の課題を変更する。公平を期すため、競技課題は競技当日に配布する。ただし、曲げ加工の追加指定はしない。

(2) 競技方法

1) 競技は、決められた作業板(パネル)(大会前日抽選)の面に屋内配線工事を施工して、その技術の優劣を競う。

2) 競技時間は、150分(2時間30分)で終了する。延長は認めない。

(3) 審査方法

1) 競技終了後は、審査委員は競技者立ち会いのもと、通電試験を行う。誤配線や題意に沿わない作品、未完成のものについては、その後の審査(採点)を行わない。

2) 競技中の作業態度については、作業態度等採点表の項目にしたがい4名の審査委員が巡回しながら採点する。その際、競技役員が審査補助を行う。競技終了後は、採点表の項目に照らし合わせて、4名の審査委員で審査を行う。

3) 採点は、減点法で行い、減点数が少ない順に順位付けする。同点となった場合は、作業時間の短い競技者を上位とする。

電気系 電子回路組立部門

1 会場

熊本県立玉名工業高等学校 実習棟3階 電子制御実習室

2 日程

(1) 令和8年(2026年)7月11日(土)

12:00~12:30 受付

場所: 事務室

12:30~16:30 作業台抽選、競技準備、動作確認等

場所: 実習棟3階 電子制御実習室

16:30 解散

(2) 令和8年(2026年)7月12日(日)

07:50~08:20 受付

場所: 実習棟1階 部門受付

08:30~09:00 開会式

場所: 実習棟2階 アクティブラーニング室

09:00~09:30 競技準備、諸注意、部品確認等

09:30~12:00 競技(競技時間 2時間30分)

<昼食・審査>

15:00~ 表彰式・閉会式

場所: 実習棟3階 電子制御実習室

※日程については、若干の変更もありえます。予めご了承ください。

3 課題

競技時間中に製作する『入力回路①』と大会当日に持参した『出力回路②』を、事前に製作したケーブルにより『制御用コンピュータ③』と接続し、競技時間内に『制御プログラム④』を作成し、目的の動作を行うシステムを完成させる。

4 競技時間

2時間30分(150分)

5 実施概要

(1) 入力回路①

大会当日に示す設計仕様に基づく電子回路を設計し、ユニバーサル基板を用いて電子回路基板を製作する。

(2) 出力回路②

令和8年度(2026年度)全国大会の出力回路を各校で選択・持参し、使用する。

(3) 制御用コンピュータ③

開発環境及び電源を含めて持参する。また、コンピュータの性能・形状等に制限はない。

(4) 制御プログラム④

大会当日に提示する仕様に基づいたプログラムを作成する。使用する言語は自由である。

(5) 接続ケーブル

①~③間、②~③間を各自準備する。(形状等は詳細版に記載する)

6 審査対象・審査基準

(1) 審査対象

- ・『入力回路①』の図面
- ・入力回路①
- ・プログラム課題の動作状況
- ・その他(作業態度等)

(2) 審査基準

- ・プログラミング技術…50点
- ・組み立て技術…30点
- ・設計力…10点
- ・その他…10点 合計100点

化学分析部門

1 競技会場

熊本県立玉名工業高等学校 実習棟4階定性分析実習室

2 日程

○令和8年7月11日(土)

12:00~12:30 受付・更衣
12:30~13:00 日程説明・諸注意・抽選・移動
13:00~13:30 競技説明
13:30~14:00 器具準備・確認・洗浄
14:00~14:45 競技(秤量)
14:45~15:30 競技(溶液調製)
※全員が終わり次第競技終了
15:30~16:00 競技終了・諸連絡・解散

○令和8年7月12日(日)

7:50~ 8:20 受付・更衣
8:30~ 9:00 開会式
9:00~ 9:30 移動・連絡・諸注意・準備
9:30~12:00 競技
12:00~13:30 昼食・休憩
13:30~14:30 持参器具回収・洗浄
15:30~16:00 表彰式・閉会式・写真撮影
16:00 解散

3 競技概要

(1) 競技課題

キレート滴定法により、試料水(3種類)のカルシウム及びマグネシウムの定量を行うことで、試料水中の各硬度を求め、測定結果報告書を提出する。

(2) 競技時間

1日目:(45分)秤量、(45分)標準溶液調製

2日目:(2時間30分)試料水の分析(標準溶液の追加調製も実施可)

(3) 実験概要

事前に乾燥処理されたEDTA・2Na・2H₂Oを用いてEDTA標準溶液を調製し、キレート滴定法により用意された試料水(3種類)の全硬度・カルシウム硬度・マグネシウム硬度を求める。

(4) 審査基準

○評価の観点

①作業態度 20点 ②技術度 30点 ③測定結果報告書 50点

※秤量操作・溶液調製の技術に関しては、審査の対象となる。

※競技時間内に測定結果報告書を所定の場所に提出しない場合は、競技時間150分を超えたものとみなし、失格とする。また、同点の場合は測定結果が設定値に近いものを上位とする。測定結果においても順位の決着がなされない場合は、競技時間の短い者を上位とする。

木材加工部門

1 会場

熊本県立熊本工業高等学校 一号館 1 階 工業技術基礎実習室

2 競技時間

(1) 令和 8 年 7 月 1 1 日 (土) 【1 日目】

- 12 : 00 ~ 12 : 20 受付 (木材加工部門)
 12 : 30 ~ 13 : 00 開会式 (一号館 2 階 環境化学実習室)
 13 : 00 ~ 14 : 20 打合せ会・抽選会・準備・道具確認
 14 : 20 ~ 15 : 00 競技 (現寸図作成) (一号館 1 階 工業技術基礎実習室)
 15 : 00 ~ 16 : 30 一次審査

(2) 令和 8 年 7 月 1 2 日 (日) 【2 日目】

- 8 : 10 ~ 8 : 30 受付・準備
 8 : 30 ~ 9 : 00 現寸図返却・支給材配付・競技準備・道具確認 等
 9 : 00 ~ 12 : 00 競技 (課題作製) (一号館 1 階 工業技術基礎実習室)
 12 : 00 ~ 15 : 00 昼食等・二次検査
 15 : 15 ~ 15 : 45 部門閉会式・表彰式・審査員講評
 (一号館 2 階 環境化学実習室)

3 課題

課題及び仕様は、事前に公表している課題図に従って現寸図を作成・課題作製を行う。
 競技時間は、【1 日目】現寸図作成 (40 分)、【2 日目】木造りから組立まで (3 時間)

4 配布材料・準備物

- (1) 配布材料は「スギ上小節程度」の芯去り材とする。
 (2) 表面は 4 面プレーナー仕上げとする。

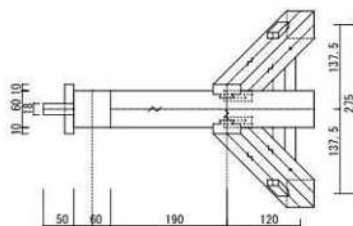
部材名	寸法・規格 (mm)	数量	備 考
束柱	60×60×600	1 本	
頭繋ぎ	60×60×500	1 本	
柱脚	45×45×600	2 本	
貫	42×60×400	1 本	
鼻柱	15×15×120	1 本	
釘	丸釘 38	4 本	予備

名 称	寸法・規格 (mm)	数量	備 考
作業床	910×1820 厚 12	2 枚	作業エリア
作業台	105×105×400	2 本	
削り台	90×90×700	1 台	栈木・ビス
現寸図用 シハベニヤ	A1 サイズ 厚 5.5	1 枚	補助ベニヤ
計算用紙	A4 サイズ	1 枚	

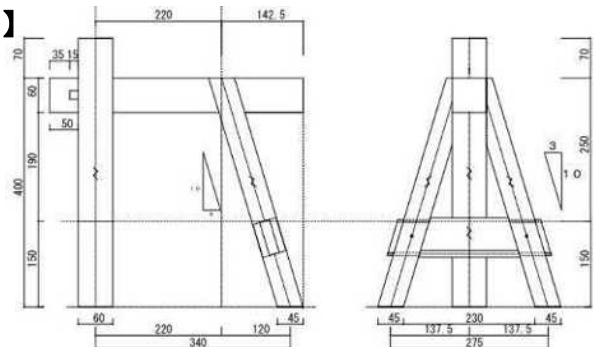
※ 作業エリア : 1820 mm × 1820 mm 程度 / 一人

5 課題

【平面図】



【正面・側面図】



測量部門

1 競技会場

晴天時 <外業>県立天草青年の家【屋根付きグラウンド】土地盤、路線長約 100～120m
<内業>県立天草青年の家【大研修室】
雨天時 <内業>県立天草青年の家【大研修室】

2 日程

- (1) 前日打合せ 令和8年(2026年)7月11日(土)
- 13:30 受付【玄関】
 - 14:00 開会式(作業服)【講堂】
 - 14:20 競技説明、抽選、ビブス配付【講堂】
機器点検、踏査、練習等【屋根付きグラウンド】等
- (2) 大会当日 令和8年(2026年)7月12日(日)※雨天時は実施要項詳細版を参照
- 7:30 関係者集合【第2小研修室】
 - 8:20 受付【玄関】
 - 8:30 選手集合完了(作業服・ビブス着用)【講堂】
移動および競技準備【屋根付きグラウンド】
 - 9:00 外業開始
 - 11:30 内業開始【講堂】
 - 12:00 競技終了、片付け、昼食
 - 14:00 閉会式、記念撮影(制服・ビブス着用)【講堂】
 - 15:30 解散、後片付け

3 競技概要

(1) 競技内容

晴天時「閉合トラバース測量とその計算」

5角形トラバースの内角と測線長を測定し、計算書を作成する。晴天時採点基準1～5(競技時間、外業の取組、トラバース計算、緯距・経距誤差、測定内角和の誤差)をもとに採点し、順位を決定する。

雨天時「閉合トラバースの計算」

運営委員が準備した5角形トラバースの観測データから計算書を作成する。雨天時採点基準1、2(競技時間、トラバース計算)をもとに採点し、順位を決定する。

(2) 使用器機等 ※ 雨天時は実施要項詳細版を参照

- ①トータルステーション(1台)
- ②三脚(トータルステーション用1脚)
- ③ミニプリズム・ピンポール・ミニプリズム用三脚(2セット)
- ④関数電卓またはポケットコンピュータ(3台)
- ⑤筆記用具等(必要数)

(3) 競技人数 1チーム3人(補助選手は1名まで認める)

(4) 競技時間 晴天時<外業>制限時間30分 <内業>制限時間20分
雨天時<内業>制限時間20分

家具・工芸部門

1 競技会場

熊本県立熊本工業高等学校 実習棟3号館インテリア科木工組立室

2 日程

1日目 令和8年7月11日(土)(昼食は済ませておいてください)

12:00~12:20 受付(実習棟3号館インテリア科木工組立室)

12:30~ 開会式(木材加工部門、家具・工芸部門 合同)
(実習棟1号館2階環境化学実習室)

13:00~ 選手打合せ会
概要説明及び質疑応答(選手のみ)、
競技場所抽選、支給材料抽選、審査員による道具確認、
控室・更衣室・トイレ等の確認

2日目 令和8年7月12日(日)

8:00~ 8:50 受付、更衣、競技準備(8:30~材料返却)

9:00~ 9:15 審査員による道具確認(木工組立室)

9:15~ 寸法Aの抽選・図面配付

9:20~11:50 競技(2時間30分)

11:50~12:30 昼食:控室へ移動後、制服に更衣

12:50~14:20 審査・講評(木工組立室)

14:20~14:30 審査委員による講評

14:30~15:00 部門表彰式及び閉会式(実習棟1号館2階環境化学実習室)

3 競技概要

(1) 次の仕様及び注意事項に従い、支給された材料で図面に示す課題を製作しなさい。
競技時間は2時間30分とする。

(2) 支給材料

1) 桧 長さ600mm×幅180mm×厚み18mm(1枚)

長さ450mm×幅40mm×厚み18mm(4本)

(幅・厚みは、鉋仕上げの削りしろとして約0.3~0.8mm程度大きい状態で支給する)

2) シナ合板(作図用)

長さ450mm×幅350mm×厚み4mm(1枚)

3) 皿木ねじ 呼び径3.8 長さ38 (2本)

(3) 使用工具・仕様・注意事項および評価の観点
詳細版にて指示する。

評価の観点は以下の項目とする。

①仕口ごとの加工精度

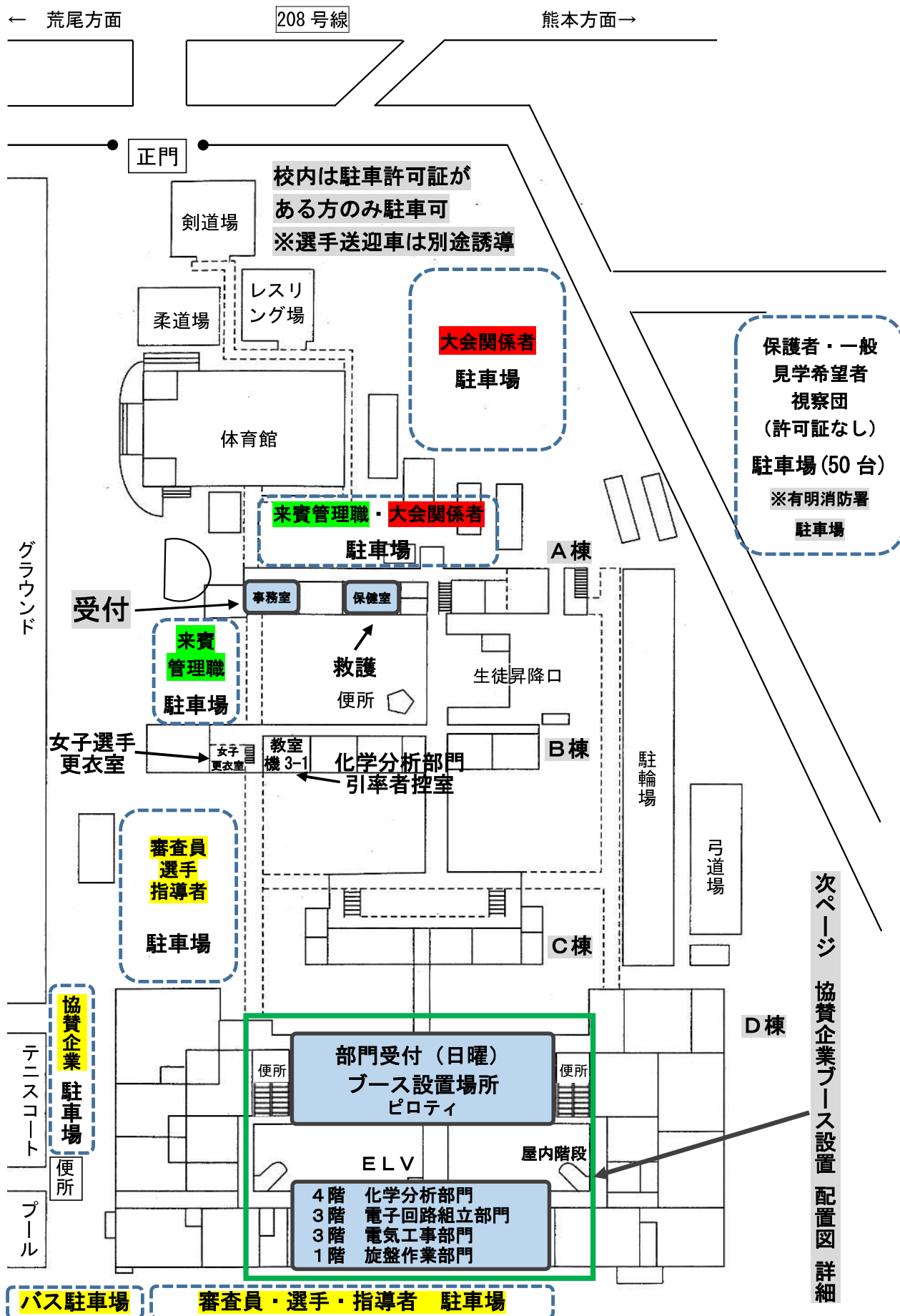
②完成品の寸法精度・ひずみ

③鉋仕上げ

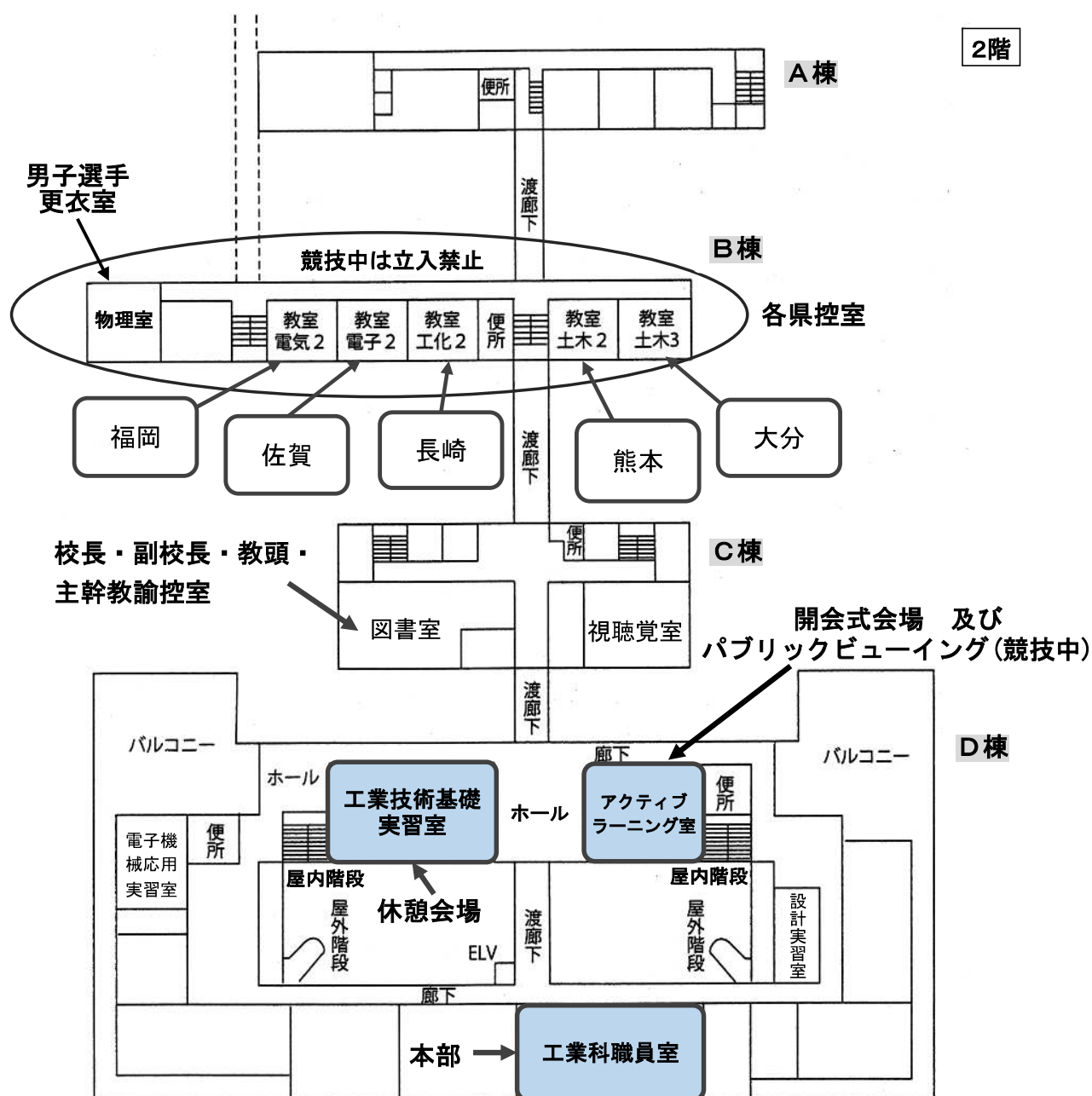
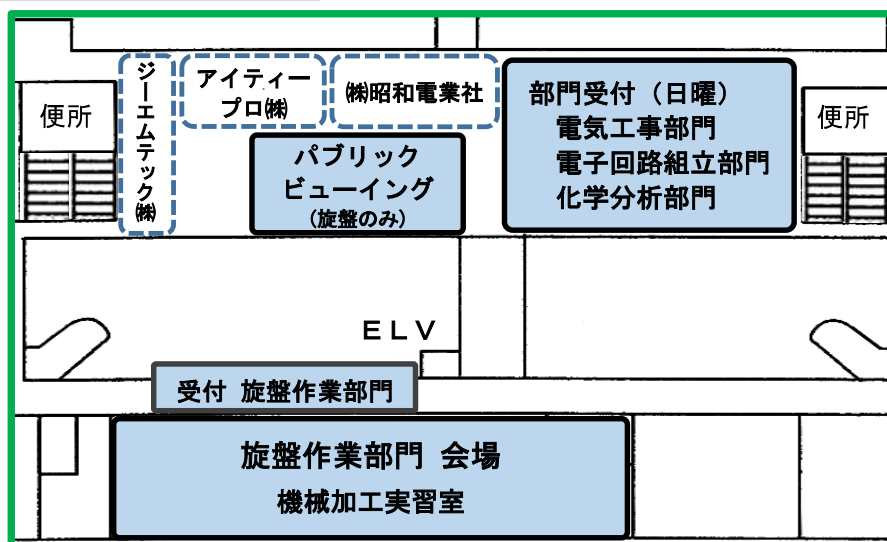
④作業手順

⑤作業状況・安全作業

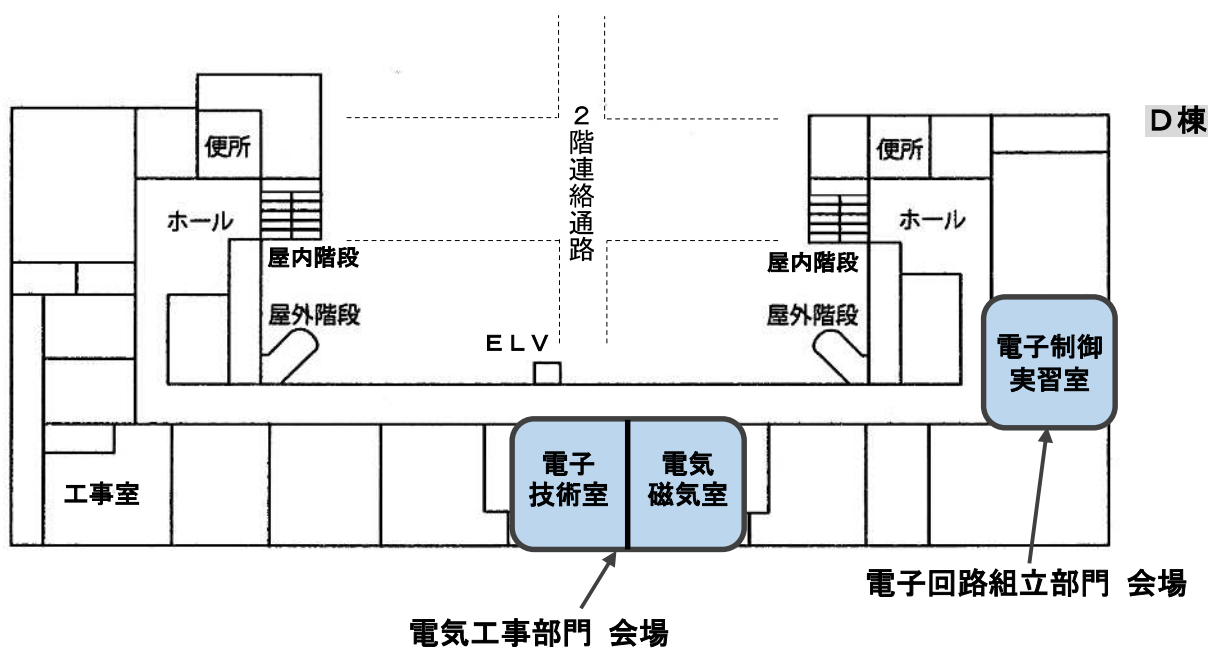
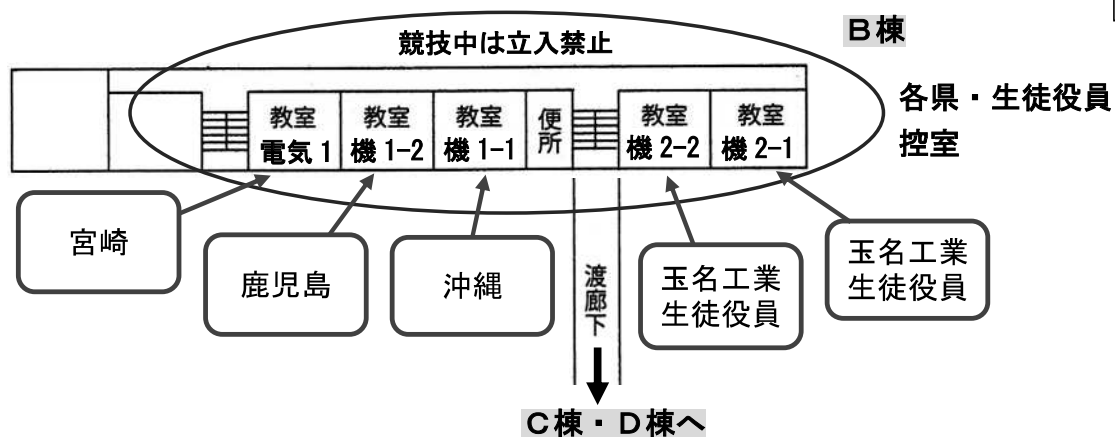
⑥仕様誤り、材料再支給により減点



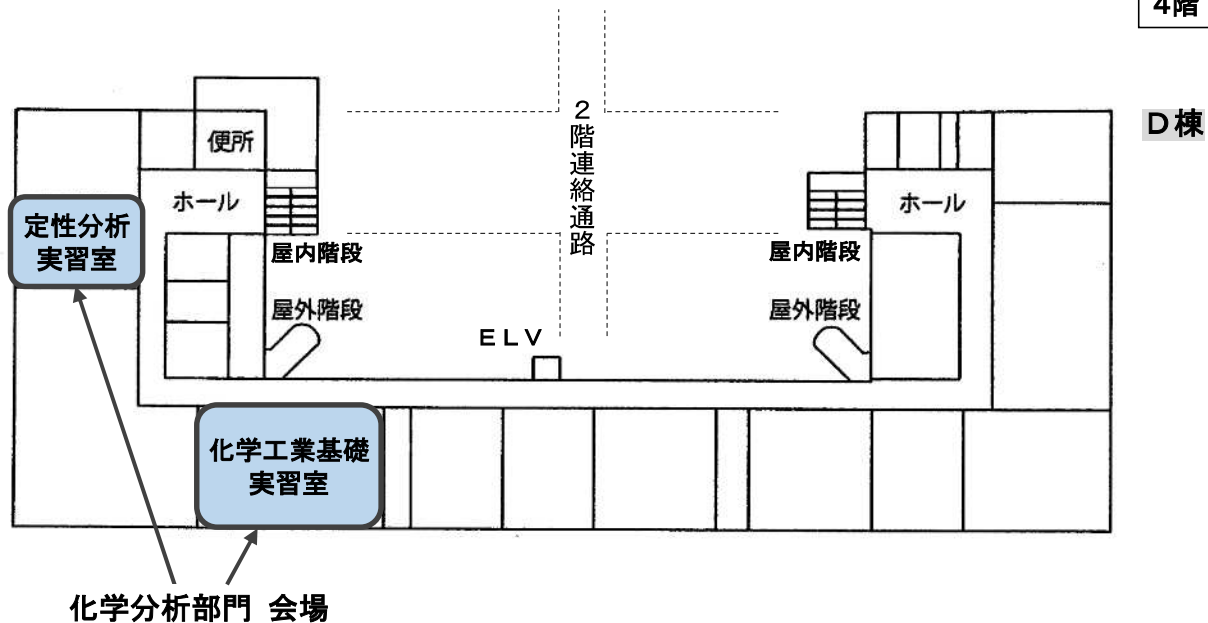
協賛企業ブース設置 配置図 詳細



3階



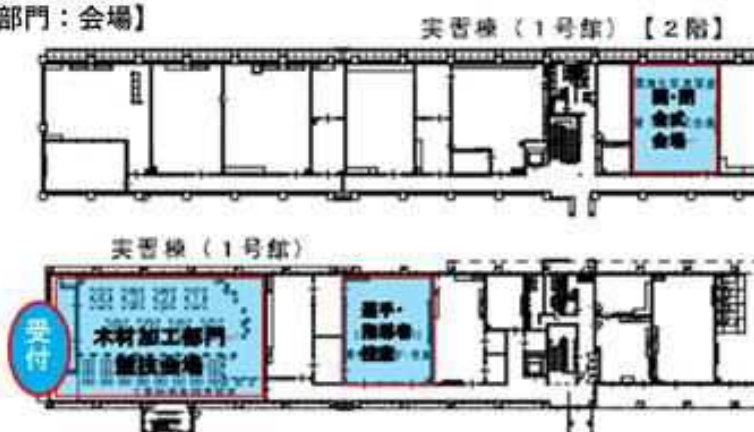
4階



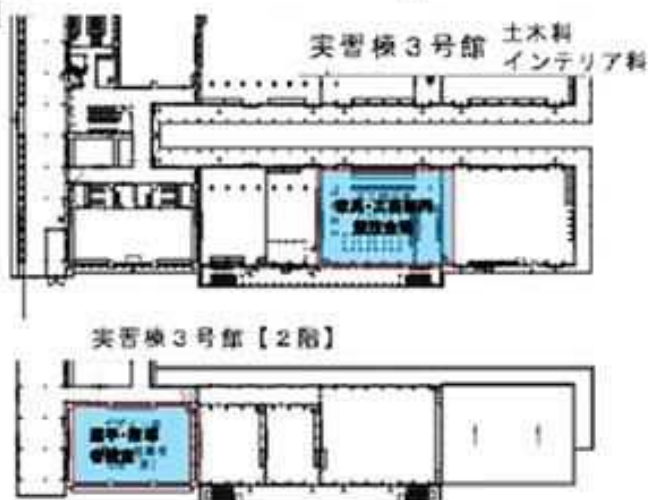
【会場：熊本工業会場】



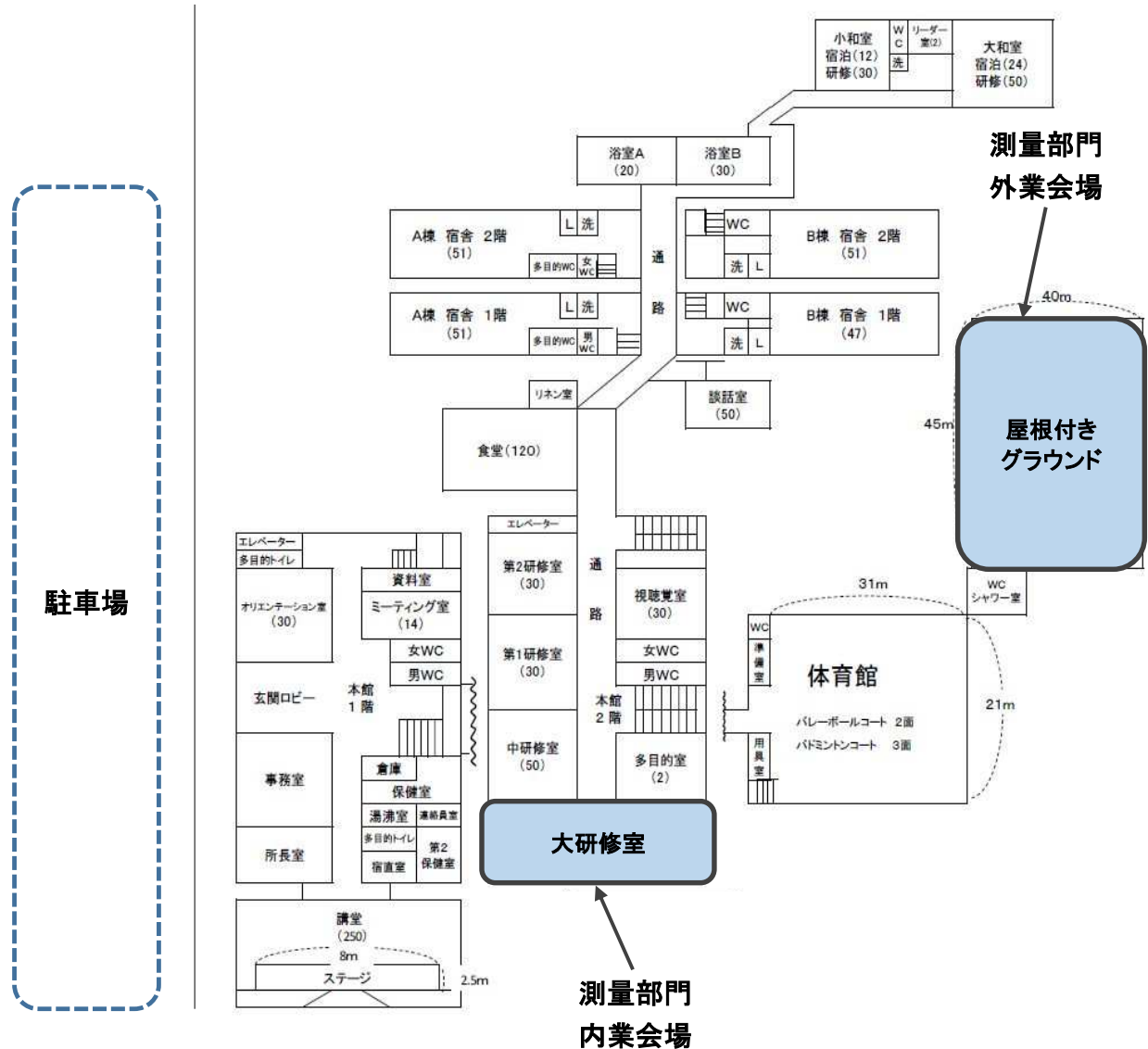
【木材加工部門：会場】



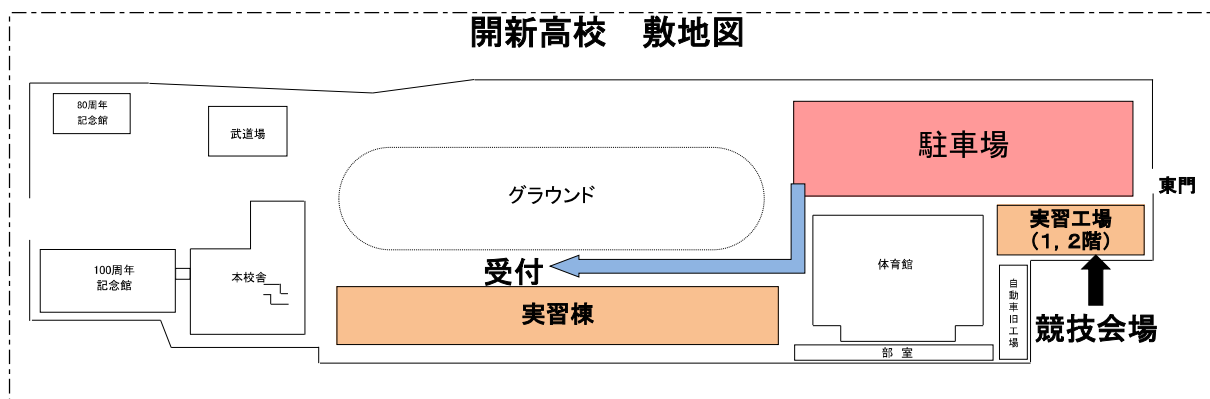
【家具・工芸部門：会場】



【会場：天草青年の家】



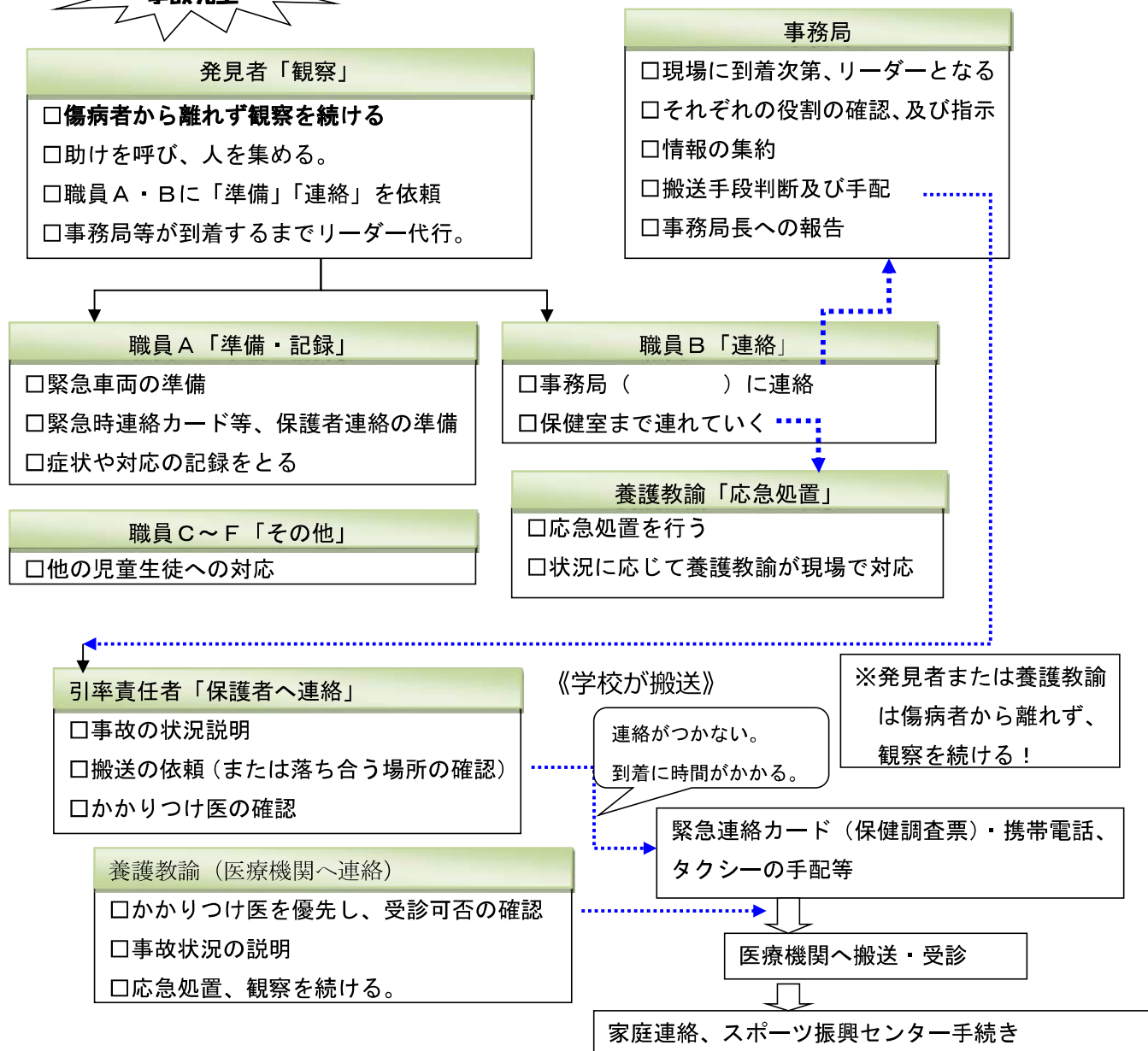
【会場：開新高等学校】



実習棟



ものづくりコンテスト緊急時マニュアル



【保護者連絡マニュアル】

状況説明 現状を伝える。いつ、どこで、何をしていた、どうしたのか簡潔に説明する。

※不用意に憶測で言わずに、慎重に誠意を持って「わかっている事実」を正確に伝える。

今からどうしたいのか、どうしてほしいのか伝える。

※落ち着いて、保護者に「今後の動き」等を明確に伝える。

保護者に迎えに来てもらう場合	学校側で連れて行く場合	救急車を要請した場合
学校に来られるかの確認	緊急病院の確認	救急車を要請したことを伝える
どれくらい時間がかかりそうか	病院に来られるかどうかの確認	搬送先が決まったら再度連絡する
保険証持参の確認	どのくらい時間がかかりそうか	搬送先医療機関へきてもらう
	保険証持参の確認	保険証持参の確認

火災・地震が発生した場合

1. 運営委員長が大会続行の可否を判断し、避難指示を出します。
2. 避難指示が出された場合は、事務局の指示に従って避難してください。校内の非常口は掲示してありますので、事前の確認をお願いします。
3. 事務局で協議をし、今後の対応について運営委員長から連絡します。

体調不良時について

1. 各競技運営委員に申し出てください。
2. 事務局から養護教諭に連絡し、必要な措置を行います。



ジーエムテック株式会社

お客様に信頼と安心を - それが私たちの想いです

事業内容

教育機器の提案・販売

工作機械・産業機器等の教育用機材の納入実績と高度な技術情報に基づき、教育現場に最適な設備を提案・サポート

機械部品の製造販売

農畜・水産・食品・半導体関連等の精密機械部品製造販売。メーカー製造中止品の修理部品製作も対応

機器アフターサービス

急なトラブル修理対応、機器改造の相談・提案、トレーニング、年次機械点検に対応

ものづくり総合提案・販売

機械・工具・ソフトウェア・自動化・省人化等を総合的に提案、中古機械工具販売も対応

主な取扱商品

■ 工作機械

旋盤 / CNC旋盤 / マシニングセンタ / 複合加工機 / 放電加工機 / 3Dプリンタ 他

■ 切削工具・ツーリング

バイトホルダ / エンドミル / ドリル / タップ / ボーリング 他

■ 測定・計測機器

精密測定機器 / 検査試験機 / オシロスコープ 他

■ 空圧・油圧・制御機器

コンプレッサ / PLC / インバータ / モータ 他

■ 溶接・塗装・荷役運搬

溶接機器 / コンベヤ / ホイスト / クレーン 他

■ OA機器・教育用機器

CAD/CAM / 電子黒板 / メカトロ機器 / シーケンス制御 他

■ 環境機器・ケミカル

集塵機 / 切削液処理 / オイル / 洗浄剤 他

■ 素材（二次加工対応）

普通鋼 / ステンレス / アルミ / 超硬 / 樹脂 他

会社概要

代表者：長友 伸五

設立：2021年5月6日（創業2002年4月）

古物商許可：第951010016946号

本社

福岡県福岡市東区和白丘4-20-24 ラ・ポール洲上202号

TEL: 092-982-5990

FAX: 092-983-7752

Mail: biz@gmttec-co.com

拠点

熊本営業所

熊本県熊本市東区戸島7-9-33 オリエンス戸島Ⅲ 6号室

宮崎営業所

宮崎県宮崎市北高松町1-22 MJ23 101号



アイゼロ bodor i0

金属切断／ファイバーレーザー加工機

コンパクトだから、導入できる。
本格仕様だから、長く使える。



コンパクトで
柔軟なデザイン



消費電力削減で
環境に配慮



生産性の向上



※イメージです



導入後も安心の
国内サポート



設置スペースを選ばないコンパクト設計。

それでいて、金属切断に必要な基本性能と現場で求められる安全機能を標準装備。

教育機関から製造現場まで、「はじめてのファイバーレーザー」に最適な1台です。

》だから、こんな人に向いています



ファイバーレーザーを
はじめて導入したい



小ロット加工を内製化し
コスト削減を進めたい



教育・試作・研究
用途で使いたい

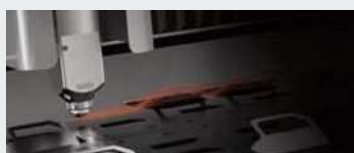


限られたスペースで
金属加工を行いたい



安全性を重視した
設備を導入したい

機能 feature



レーザーヘッド衝突防止機能
障害物を自動検知・回避



高速ピアッシング
高速・高精度な穴あけ



自動ネスティング(自動再配置機能)
材料配置を自動最適化

仕様 specification

加工エリア	600×600mm
寸法(W×D×H)	1700×1720×1990mm
出力／重量	1500W／約780Kg
電源	3相動力200V200A(周辺機器含む)
操作PC	Windows搭載(データ編集・操作ソフト搭載)
対応ファイル	DXF、DWG
安全装置／レーザー安全基準	フロントドア安全センサー／クラス1相当



Laser Connect

株式会社レーザーコネクト (代理店: アイティープロ株式会社)

www.laserconnect.co.jp info@laserconnect.co.jp

本社

〒206-0011 東京都多摩市関戸5-20-5
TEL: 042-400-7146 FAX: 042-400-7147

大阪
営業所

〒531-0073 大阪府大阪市北区本庄西2-14-1-3F
TEL: 06-6373-2261 FAX: 06-6373-2262

WEBサイト



LC2026.05代

感電体験装置 FOR VR

KENTAC 4250/VR

感電体験装置とVR（仮想現実）を組合せ！

感電体験とVR（仮想現実）を組合せて体験することにより、従来の感電方法よりも現実非常に近く、高い教育効果が望めます。

- ★VR空間で感電を体験することができます
- ★感電体験装置を接続しますので、本物の感電が体験できます
- ★作業手順の確認の重要性や事前準備の必要性が学べます
- ★VR機器を使用しますのでわかりやすい体験が行えます



■別売コンテンツ

- 建設現場における仮設足場からの墜落



- 可搬式作業台を使用した危険体験



詳細はこちら



電気工事実習盤

KENTAC PNL-S01A



- ★作業エリアw1820×h1820

- ★両面で作業が行えます。

- ★キャスター装備ですので自由に移動可能です。

- ★表面パネル(4mm)を交換することで新しい状態で実習が行えます。



【実習例】

詳細はこちら



【販売元】 アイティープロ株式会社

〒866-0053 熊本県八代市千反町2-11-3
TEL : 0965-30-8481 FAX : 0965-30-8482
mail : it-saito@orange.plala.or.jp

【製造元】 株式会社 昭和電業社

〒299-0111 千葉県市原市姉崎745-2
TEL : 0436-61-4616 FAX : 0436-61-4644
<http://www.k-sd.co.jp> mail : kentac@k-sd.co.jp

<<各分野の先端技術を楽しく学べる教育環境を実現します>>

工業教育用各種実習教材のご案内

ロボットについて学習したい方へ

産業用ロボット学習 システム「BRT/SBY」

- ・ロボットを触ったことが無い方向けです。
- ・AC100Vで使用可能です。
- ・3Dシミュレーションソフトの運用が可能であり、1台で複数人の学習が可能です。
- ・ロボットのメーカーはご要望に合わせて変更可能です。
- ・専用のテキストが付属されており、導入時に使い方に関する講習もご対応いたします。



協働ロボット学習 システム「BRT/CBT」

- ・協働ロボットに興味のある方向けです。
- ・総重量10kg未満のため、容易に持ち運びできます。
- ・AIやROSなど、最先端の学習が可能です。
- ・カメラが標準で搭載されており、カメラを使用した学習も可能です。



PLCについて学習したい方へ

シーケンス制御作業受検 対策ユニット「BSK-500TR II」

- ・PLCを触ったことが無い方向けです。
- ・国家技能検定試験と同等の仕様です。
- ・学習したいレベルに応じて上位の製品を取り揃えています。



部品を加工したい方へ

小型ウォータージェット 加工機「WJ-BC1」

- ・コンパクト設計で、1m角のスペースで設置可能です。
- ・水に溶けない材質であれば何でも加工可能です。
- ・メンテナンスも比較的容易で、消耗品は加工時に使用する砂のみとなります。



その他(こんなこともやっています)

産業技術センターに導入「システム構築提案ツール」

- ・地元の一般企業に自動化を提案する際に活用されています。



工業高校に導入「FMS実習システム」

- ・ロボットだけでなく、マシニングやNC旋盤も授業に使用したい学校のご要望に応じた実習システムです。



ご質問・ご相談などお気軽にお問い合わせください

BYNAS 株式会社 バイナス

住所: 〒490-1312 愛知県稲沢市
平和町下三宅菱池917番地2
メールアドレス: education@bynas.com

半導体共有プラットフォーム GAKUSEE MI では、半導体(アナログ集積回路)設計を学習できるコンテンツとソフトウェア(EDAツール)をクラウドで提供します。

これまで教育現場では導入が難しかったEDAツールが皆様の学校でも利用できるようになります。

詳しくは、当社までお問い合わせください。

特徴
Features

Eラーニング

ゲーミフィケーション

EDAツール

半導体業界の
「はじめの一步」を、
すべての学校へ。

お問合せ



木村情報技術株式会社
KIMURA INFORMATION TECHNOLOGY Co., Ltd.

MAIL gakusee-mi@k-idea.jp

TEL 0952-31-3901

熊本の木に、若き情熱と技を刻む。



日々精進を重ねる平均年齢23歳の社員大工

伝統の心を受け継ぎ、てまひま”かけた
心地よい住まいづくりに取り組んでいます。



SHINSON
新産住拓株式会社

0120・096・112

熊本市南区近見8丁目9-85

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

新産住拓は、持続可能な
開発目標 (SDGs) を
支援しています。



ホームページ



Instagram

大会要項及び各部門実施要項QRコード

玉名工業高校 第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 ホームページ



大会実施要項（各部門競技内容〔詳細版〕）

旋盤作業部門【玉名工業高等学校会場】 	自動車整備部門【開新高等学校会場】 
電気工事部門【玉名工業高等学校会場】 	測量部門【天草青年の家会場】 
電子回路組立部門【玉名工業高等学校会場】 	木材加工部門【熊本工業高等学校会場】 
化学分析部門【玉名工業高等学校会場】 	家具・工芸部門【熊本工業高等学校会場】 

【協賛】

一般財団法人電気技術者試験センター
 ジーエムテック株式会社
 アイティープロ株式会社
 株式会社 昭和電業社
 株式会社バイナス
 木村情報技術株式会社
 新産住拓株式会社
 株式会社ソラリス
 SMC 株式会社
 株式会社東京エネシス
 ナツメクラフトエンジニアリング

第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会2026熊本大会）大会要項

発行 令和8年7月吉日
 第25回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会（2026熊本大会）実行委員会
 事務局 熊本県立玉名工業高等学校
 〒869-0295 熊本県玉名市岱明町下前原368
 電話（0968）73-2215
 FAX（0968）73-2605

国家試験 令和8年度 下期

学科試験は、受験機会を増やすためCBT実施期間を大幅に延長します。
試験会場、試験日時が選択・変更可能なCBT方式をお勧めします。

第一種電気工事士試験

インターネット

受験
手数料

インターネット申込み
13,000円

受付
期間

令和8年 **7月27日**(月) **10:00** ~ **8月13日**(木) **17:00**

※受付期間は、CBT方式・筆記方式・技能試験(学科免除者)共に同じです。

第二種電気工事士試験

インターネット

受験
手数料

インターネット申込み
11,100円

受付
期間

令和8年 **8月17日**(月) **10:00** ~ **9月3日**(木) **17:00**

※受付期間は、CBT方式・筆記方式・技能試験(学科免除者)共に同じです。

第三種電気主任技術者試験

インターネット

受験
手数料

インターネット申込み
7,700円

受付
期間

令和8年 **11月9日**(月) **10:00** ~ **11月26日**(木) **17:00**

※受付期間は、CBT方式・筆記方式共に同じです。

学科試験
について

- 筆記方式… 問題用紙とマークシートを用いて実施する試験方式です。
- CBT方式… 問題の提示・解答を全て試験会場に設置されたパソコンで実施する方式で、試験会場及び試験日時の選択が可能です。

※原則、インターネット申込みとなります。インターネットをご利用になれない等、やむを得ない事情で書面申込みを希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
なお、書面の発送・受領に時間を要しますので、受付終了日の10日前までには、ご連絡ください。

試験地

各都道府県に試験地を設けます。
なお、CBT方式は全国に約200箇所の試験会場を設置予定です。※詳細は受験案内をご確認ください。



一般財団法人 電気技術者試験センター

〒104-8584 東京都中央区八丁堀 2-9-1 (RBM 東八重洲ビル 8 階)

TEL:03-3552-7691

<https://www.shiken.or.jp/>

